

**平成28年度**  
**第2回水戸市総合教育研究所運営委員会**

- 1 日 時 平成29年2月21日(火)  
午前9時30分～11時00分
- 2 場 所 水戸市総合教育研究所 研究室5・6

**水戸市総合教育研究所**

## 目 次

平成29年度総合教育研究所運営方針（平成28年度運営方針併記）	1
平成29年度事業計画（平成28年度実施状況併記）	6
（1）水戸スタイルの教育に関する事業	6
（2）研究・研修に関する事業	12
（3）指導・助言に関する事業	18
（4）支援相談に関する事業	21
（5）教育課題に関する事業	25
（6）放課後児童対策に関する事業	28
（7）青少年相談に関する事業	32
水戸市総合教育研究所施設利用状況	33

※ 平成28年4月1日から、学校教育法の一部改正に伴い、これまで施設一体型の小中一貫教育を実施してきた国田小中学校を義務教育学校に移行し、水戸市立国田義務教育学校（通称：さわやか国田学園）を開校した。これにより、以降の文章において、「小学校」は義務教育学校における前期課程、「中学校」は義務教育学校における後期課程を含むものとする。

平成 29 年度総合教育研究所運営方針

平成 29 年度運営方針	平成 28 年度運営方針
<p>1 運営方針</p> <p>本市の教育は、生命・人権尊重の精神を基礎として、知性にとみ、心身ともに健全で、調和のとれた人間の形成を目指している。</p> <p>学校教育については、学習指導要領の趣旨を踏まえ、「学びの基礎」や「確かな学力」を身に付けるとともに、豊かな心と健康な体が育まれるよう、幼児、児童生徒の実態を把握しながら、教育環境の整備と創意工夫を凝らした指導の充実を図り、教育活動の改善に向けた学校評価の取組を推進する。また、各学校の特色を生かしながら、幼稚園、保育所、小学校及び中学校が連携を深め、教育活動全体を通して、幼児、児童生徒に自立して社会で生きていく基礎を育て、健やかな成長、発達が図れるよう努める。さらに、郷土の歴史や文化への理解を深める学習を充実し、外国語や異文化に触れる学習を通して、国際社会をリードする人材の育成に積極的に取り組む必要がある。</p> <p>総合教育研究所の運営に当たっては、水戸市教育行政方針や総合教育研究所運営委員会の意見を基にして、さらに学識経験者から多面的な視点に立った助言を得ながら、本市教育の抱える今日的課題を的確に把握し、学校教育の充実を図るため、調査研究、教職員の研修、教育情報の収集・提供、教育相談、各学校（園）の課題や要請に対応した的確な指導・助言等を総合的、効果的に推進する。</p> <p>また、子どもたちが放課後に安心して過ごせるよう学校施設を利用した居場所づくりを推進するとともに、いじめ・青少年相談を行い、青少年の健全育成に努める。</p> <p>(1) 小・中学校教育においては、生きる力を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図るための教育環境の整備に努め、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを図りながら、主体的に学習に取り組む態度の養成に努める。また、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度の育成に努めるとともに、学力の向上や健全な心身の発達を図るため、家庭と連携を図りながら、基本的な生活習慣、学習習慣の確立に努める。さらに、学校、家庭、地域が連携を深め、円滑な学校運営が進められるよう取り組むとともに、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>(2) 特別支援教育においては、障害のある幼児、児童生徒（発達障害等を含む。）が、その障害の状態や発達段階等に応じた適切な教育が受けられるよう、一人一人の教育的ニーズを把握し、幼児期からの就学相談の充実を図るとともに、教育環境の整備と指導の充実を図る。</p> <p>(3) 生徒指導においては、いじめ、暴力行為、不登校、</p>	<p>1 運営方針</p> <p>本市の教育は、生命・人権尊重の精神を基礎として、知性にとみ、心身ともに健全で、調和のとれた人間の形成を目指している。</p> <p>学校教育については、学習指導要領の趣旨を踏まえ、「学びの基礎」や「確かな学力」を身に付けるとともに、豊かな心と健康な体が育まれるよう、幼児、児童生徒の実態を把握しながら、教育環境の整備と創意工夫を凝らした指導の充実を図り、教育活動の改善に向けた学校評価の取組を推進する。また、各学校の特色を生かしながら、幼稚園、保育所、小学校及び中学校が連携を深め、教育活動全体を通して、幼児、児童生徒に自立して社会で生きていく基礎を育て、健やかな成長、発達が図れるよう努める。さらに、郷土の歴史や文化への理解を深める学習を充実し、外国語や異文化に触れる学習を通して、国際社会をリードする人材の育成に積極的に取り組む必要がある。</p> <p>総合教育研究所の運営に当たっては、水戸市教育行政方針や総合教育研究所運営委員会の意見を基にして、さらに学識経験者から多面的な視点に立った助言を得ながら、本市教育の抱える今日的課題を的確に把握し、学校教育の充実を図るため、調査研究、教職員の研修、教育情報の収集・提供、教育相談、各学校（園）の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的、効果的に推進する。</p> <p>また、子どもたちが放課後に安心して過ごせるよう学校施設を利用した居場所づくりを推進するとともに、いじめ・青少年相談を行い、青少年の健全育成に努める。</p> <p>(1) 小・中学校教育においては、生きる力を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図るための教育環境の整備に努め、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを図りながら、主体的に学習に取り組む態度の養成に努める。また、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度の育成に努めるとともに、学力の向上や健全な心身の発達を図るため、家庭と連携を図りながら、基本的な生活習慣、学習習慣の確立に努める。さらに、学校、家庭、地域が連携を深め、円滑な学校運営が進められるよう取り組むとともに、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>(2) 特別支援教育においては、障害のある幼児、児童生徒（発達障害等を含む。）が、その障害の状態や発達段階等に応じた適切な教育が受けられるよう、一人一人の教育的ニーズを把握し、幼児期からの就学相談の充実を図るとともに、教育環境の整備と指導の充実を図る。</p> <p>(3) 生徒指導においては、いじめ、暴力行為、不登校、</p>

平成29年度運営方針	平成28年度運営方針
<p>少年非行、自殺等の生徒指導における諸問題について、児童生徒の実情に応じて、学校、家庭、地域、関係機関が、互いに連携、協力しながら、毅然とした指導を行うなど積極的に社会の一員として生きる基盤を育てる学校づくりを推進する。また、児童生徒の実態を把握し、個に応じた対応や教育相談等きめ細かな対応に努めるとともに、児童生徒の人権に配慮し、組織的な指導の徹底を図る。</p>	<p>少年非行、自殺等の生徒指導における諸問題について、児童生徒の実情に応じて、学校、家庭、地域、関係機関が、互いに連携、協力しながら、毅然とした指導を行うなど積極的に社会の一員として生きる基盤を育てる学校づくりを推進する。また、児童生徒の実態を把握し、個に応じた対応や教育相談等きめ細かな対応に努めるとともに、児童生徒の人権に配慮し、組織的な指導の徹底を図る。</p>
<p>(4) 学校の安全管理においては、危機管理マニュアルに基づく危機管理体制の徹底や定期的な防犯訓練を実施するとともに、警察、PTA、地域ボランティア等関係機関とより一層連携を図りながら、登下校時の安全対策や不審者対応など地域ぐるみの学校安全体制の強化に努める。</p>	<p>(4) 学校の安全管理においては、危機管理マニュアルに基づく危機管理体制の徹底や定期的な防犯訓練を実施するとともに、警察、PTA、地域ボランティア等関係機関とより一層連携を図りながら、登下校時の安全対策や不審者対応など地域ぐるみの学校安全体制の強化に努める。</p>
<p>また、自然災害等を想定した避難訓練等の実施や幼児、児童生徒の発達段階に応じた系統的な防災教育の充実を努める。</p>	<p>また、自然災害等を想定した避難訓練等の実施や幼児、児童生徒の発達段階に応じた系統的な防災教育の充実を努める。</p>
<p>(5) 家庭や地域に対して、幼児、児童生徒の教育活動に関する情報を提供し、保護者や地域住民の声を学校教育に生かすなど、学校、家庭、地域が相互に連携、協力して教育を推進する魅力ある開かれた学校づくりに努める。</p>	<p>(5) 家庭や地域に対して、幼児、児童生徒の教育活動に関する情報を提供し、保護者や地域住民の声を学校教育に生かすなど、学校、家庭、地域が相互に連携、協力して教育を推進する魅力ある開かれた学校づくりに努める。</p>
<p>また、学校評価を充実させ、学校運営の改善に努める。</p>	<p>また、学校評価を充実させ、学校運営の改善に努める。</p>
<p>(6) 青少年の健全育成においては、地域の中で、放課後等に学校施設を利用し、子どもたちが安全に活動し、健やかな成長ができる場の確保に努め、総合的な放課後対策事業の具現化に取り組む。</p>	<p>(6) 青少年の健全育成においては、地域の中で、放課後等に学校施設を利用し、子どもたちが安全に活動し、健やかな成長ができる場の確保に努め、総合的な放課後対策事業の具現化に取り組む。</p>
<p>2 主要施策</p>	<p>2 主要施策</p>
<p>(1) -1 学習指導の充実</p>	<p>1 家庭の教育力の向上</p>
<p>ア 学力向上推進事業「さきがけプラン」の推進（個に応じた学習指導の充実、学びの広場ネクストステージ、次世代エキスパート育成事業、放課後における学力サポート事業、数学科補習事業「SPOT in Mitō」の実施）</p>	<p>1 家庭の教育力の向上</p> <p>(1) 幼稚園、学校等における取組の推進</p> <p>ア 基本的な生活習慣や学習習慣を身につけさせるための学校（園）と家庭、地域との連携強化</p> <p>イ 学習習慣確立のための家庭への啓発事業</p>
<p>(1) -2 特色ある教育活動の充実</p>	<p>2 開かれた学校づくりの推進</p>
<p>ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた本市独自の教育課程の推進</p>	<p>(1) 安全対策の推進</p> <p>ア 安全対策情報（不審者等の情報）の公開（学校間ネットワーク「まごころネット」、水戸市メールマガジンでの配信、市民センター等への情報提供）</p>
<p>イ 特色ある学校づくり推進事業の実施</p>	<p>(2) 学校への理解を深めるための取組の推進</p> <p>ア 学校だより等を活用した情報提供</p> <p>イ 「学校へようこそ」等を活用した学校公開</p>
<p>(1) -3 小中一貫教育の推進</p>	<p>(3) 地域の教育力の活用</p>
<p>ア 小中一貫教育「まごころプラン」の推進（9年間を見通した学習指導、小学校高学年における教科担任制の推進、「水戸まごころタイム」等の実施）</p>	<p>ア ゲストティーチャーとしての地域人材活用</p> <p>イ 保護者、地域住民の学校行事等への参加促進</p> <p>ウ 大学等との連携</p>
<p>イ 義務教育学校、中学校併設型小学校・小学校併設型中学校の制度化による総合的かつ効果的な小中一貫教育の推進</p>	<p>エ 保護者との連携を推進するための研修会の開催</p>
<p>(1) -4 郷土への理解を深める教育の充実</p>	
<p>ア 水戸まごころタイムにおける水戸教学の推進</p>	

平成 29 年度運営方針	平成 28 年度運営方針
<p>イ 社会科副読本「みと」, 「水戸の歴史」, 「水戸」, 日本遺産に関する副読本「水戸の教育遺産」の活用</p> <p>ウ 指導資料集「水戸教学〜次世代をリードする“水戸人”の育成のために〜」の活用</p> <p>(1) -5 もてなしの心を育む教育の推進</p> <p>ア 観光ボランティア活動の推進</p> <p>イ あいさつ運動の実施</p> <p>(1) -6 道徳教育の充実</p> <p>ア 道徳副読本「まごころ」の活用</p> <p>イ ボランティア等の体験活動の推進</p> <p>ウ 校内研修の充実(温かさや規律ある学級集団づくり, 好ましい人間関係づくり)</p> <p>エ ボランティア活動や地域活動への参加促進</p> <p>(1) -7 情操教育の充実</p> <p>ア 水戸芸術館等との連携による芸術鑑賞会(小学校: 演劇, 音楽, 美術 中学校: 音楽)の開催</p> <p>イ 「中学校合唱の祭典」の開催</p> <p>ウ 船中泊を伴う自然教室等の実施</p> <p>(1) -8 学校体育の充実</p> <p>ア 体力・運動能力の向上</p> <p>イ 武道指導の充実</p> <p>(1) -9 学校保健の充実</p> <p>ア 性教育(性感染症), 薬物乱用の防止教育の推進</p> <p>(1) -10 情報教育の推進</p> <p>ア 校務支援システムの活用による校務の情報化</p> <p>イ 情報モラル・セキュリティの指導の充実</p> <p>ウ タブレット端末等 ICT を活用した授業の拡充</p> <p>(1) -11 国際理解教育の推進</p> <p>ア 英語指導助手の配置</p> <p>イ 英会話教育の充実(オール・イン・イングリッシュ授業, 実践的な英会話力向上を目指す「もっとミート AET 事業」等の実施)</p> <p>ウ 小・中学校の英会話学習の連携の充実(授業の相互参観, 研究協議, 中学校英会話カリキュラムの実施)</p> <p>エ 外国人とふれあう活動や異文化にふれる学習の推進</p> <p>(1) -12 環境教育の推進</p> <p>ア 新エネルギー教材の活用と清潔なまちづくり運動等への参加促進</p> <p>(1) -13 キャリア教育の推進</p> <p>ア 民間等との連携による職場見学, 職場体験の実施</p> <p>(1) -14 主権者教育の推進</p> <p>ア 中学生議会の実施</p> <p>(1) -15 研修事業の充実</p> <p>ア 教職員研修(基本研修・専門研修・特別研修)の実施</p> <p>イ 教育会(研修事業部)との連携</p> <p>(1) -16 研究事業の推進</p> <p>ア 学力向上調査研究事業の実施(全国学力・学習状況</p>	<p>(4) 地域住民の学校運営への参画</p> <p>ア 学校評議員制度の活用</p> <p>イ 学校運営協議会制度導入に向けた検討</p> <p>(5) 学校評価の推進</p> <p>ア 自己評価の充実</p> <p>イ 学校関係者評価の充実</p> <p>3 子育て支援の充実</p> <p>(1) 放課後対策事業の充実</p> <p>ア 放課後児童健全育成事業(開放学級)の充実</p> <p>イ 放課後子ども教室推進事業の拡充</p> <p>4 教育環境の整備, 充実</p> <p>(1) 学校安全管理の推進</p> <p>ア 学校における安全確保と危機管理体制の徹底</p> <p>イ 緊急時における連絡方法の見直しや避難訓練等の実施</p> <p>5 指導・相談体制の充実</p> <p>(1) 生徒指導の充実</p> <p>ア 不登校の早期発見・早期対応</p> <p>イ 家庭, 地域, 学校, 関係機関の連携</p> <p>ウ 来所相談, 電話相談, 適応指導教室「うめの香ひろば」における援助指導, 専門医による面接相談の実施, 家庭訪問相談員による訪問相談</p> <p>エ 学校における相談体制の充実(スクールカウンセラーや心の教室相談員の活用促進, 学校の教育相談体制の整備)</p> <p>(2) 人権教育の充実</p> <p>ア いじめ解決推進事業「ふれあいプラン」の推進(未然防止のための意識啓発, 相談体制の強化, 早期発見・早期対応のための支援体制強化, 水戸市いじめ問題対策連絡協議会を通じた各種団体との連携強化, 「いじめを考える日」の設定)</p> <p>イ 人権問題に対する教育, 啓発活動の充実</p> <p>(3) 特別支援教育の充実</p> <p>ア 就学(園)相談体制の充実</p> <p>イ 特別な教育的支援を必要とする子どもへの教育的支援に関する助言, 指導</p> <p>ウ 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内相談・支援体制の充実</p> <p>エ 特別支援教育支援員の配置</p> <p>オ 早期支援体制の充実及び特別支援教育巡回指導員の活用</p> <p>6 学びの基礎や確かな学力の定着</p> <p>(1) 学習指導の充実</p> <p>ア 学力向上推進事業「さきがけプラン」の推進(個に応じた学習指導の充実, 学びの広場ネクストステージ, 次世代エキスパート育成事業, 放課後における学力サポート事業, 数学科補習事業の実施)</p>

平成 29 年度運営方針	平成 28 年度運営方針
<p>調査及び茨城県学力診断のためのテスト結果分析に基づく指導の充実)</p> <p>イ 家庭学習に関する調査研究事業の実施</p> <p>ウ 研究指定校による調査研究の推進</p> <p>エ 教育会（研究事業部、広報事業部）との連携</p> <p>(1) -17 指導、助言の充実</p> <p>ア 訪問指導（計画訪問、学校支援訪問、要請訪問、随時訪問等）による授業力向上や生徒指導への支援</p> <p>(1) -18 幼稚園、学校等における取組の推進</p> <p>ア 基本的な生活習慣や学習習慣を身につけさせるための学校（園）と家庭、地域との連携強化</p> <p>イ 学習習慣確立のための家庭への啓発事業</p> <p>(2) -1 特別支援教育の充実</p> <p>ア 就学（園）相談体制の充実</p> <p>イ 特別な教育的支援を必要とする子どもへの教育的支援に関する指導、助言</p> <p>ウ 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内相談・支援体制の充実</p> <p>エ 特別支援教育支援員の配置</p> <p>オ 早期支援体制の充実</p> <p>(3) -1 生徒指導の充実</p> <p>ア 不登校の早期発見・早期対応</p> <p>イ 家庭、地域、学校、関係機関の連携</p> <p>ウ 来所相談、電話相談、適応指導教室「うめの香ひろば」における援助指導、専門医による面接相談の実施、家庭訪問相談員による訪問相談</p> <p>エ 学校における相談体制の充実（スクールカウンセラーや心の教室相談員の活用促進、学校の教育相談体制の整備）</p> <p>(3) -2 人権教育の充実</p> <p>ア いじめ解決推進事業「ふれあいプラン」の推進（未然防止のための意識啓発、相談体制の強化、早期発見・早期対応のための支援体制強化、水戸市いじめ問題対策連絡協議会を通じた各種団体との連携強化、「いじめを考える日」の設定）</p> <p>イ 人権問題に対する教育、啓発活動の充実</p> <p>(4) -1 学校安全管理の推進</p> <p>ア 学校における安全確保と危機管理体制の徹底</p> <p>イ 緊急時における連絡方法の見直しや避難訓練等の実施</p> <p>(4) -2 安全対策の推進</p> <p>ア 安全対策情報（不審者等の情報）の公開（水戸市ホームページ、水戸市メールマガジンでの配信、市民センター等への情報提供）</p>	<p>(2) 特色ある教育活動の充実</p> <p>ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた本市独自の教育課程の推進</p> <p>イ 特色ある学校づくり推進事業の実施</p> <p>(3) 小中一貫教育の推進</p> <p>ア 小中一貫教育「まごころプラン」の推進（9年間を見通した学習指導、小学校高学年における教科担任制の推進、「水戸まごころタイム」等の実施）</p> <p>7 社会変化に対応した教育の推進</p> <p>(1) 情報教育の推進</p> <p>ア 学校間ネットワーク「まごころネット」の活用促進</p> <p>イ 情報モラル・セキュリティの指導の充実</p> <p>ウ タブレット端末等 ICT を活用した授業の推進</p> <p>(2) 国際理解教育の推進</p> <p>ア 英語指導助手の配置</p> <p>イ 英会話教育の充実（オール・イン・イングリッシュ授業、実践的な英会話力向上を目指す「もっとミート AET 事業」等の実施）</p> <p>ウ 小・中学校の英会話学習の連携の充実（授業の相互参観、研究協議、中学校英会話カリキュラムの実施）</p> <p>エ 外国人とふれあう活動や異文化にふれる学習の推進</p> <p>(3) 環境教育の推進</p> <p>ア 新エネルギー教材の活用と清潔なまちづくり運動等への参加促進</p> <p>(4) キャリア教育の推進</p> <p>ア 民間等との連携による職場見学、職場体験の実施</p> <p>8 教職員の資質能力の向上</p> <p>(1) 研修事業の充実</p> <p>ア 教職員研修（基本研修・専門研修・特別研修）の実施</p> <p>イ 教育会（研修事業部）との連携</p> <p>(2) 研究事業の推進</p> <p>ア 学力向上調査研究事業の実施（全国学力・学習状況調査及び茨城県学力診断のためのテスト結果分析に基づく指導の充実）</p> <p>イ 小中一貫教育「まごころプラン」調査研究事業の実施</p> <p>ウ 研究指定校による調査研究の推進</p> <p>エ 教育会（研究事業部、広報事業部）との連携</p> <p>(3) 指導、助言の充実</p> <p>ア 訪問指導（計画訪問、学校支援訪問、要請訪問、随時訪問等）による授業力向上や生徒指導への支援</p>

平成29年度運営方針	平成28年度運営方針
<p>(5) -1 学校への理解を深めるための取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 学校ホームページ等を活用した情報提供</li> <li>イ 「学校へようこそ」等を活用した学校公開</li> </ul> <p>(5) -2 地域の教育力の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア ゲストティーチャーや学校支援ボランティアとしての地域人材活用</li> <li>イ 保護者、地域住民の学校行事等への参加促進</li> <li>ウ 大学等との連携</li> <li>エ 保護者との連携を推進するための研修会の開催</li> </ul> <p>(5) -3 地域住民の学校運営への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 学校評議員制度の活用</li> <li>イ 学校運営協議会の導入</li> </ul> <p>(5) -4 学校評価の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 自己評価の充実</li> <li>イ 学校関係者評価の充実</li> </ul> <p>(6) -1 問題行動の早期発見と非行防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 特別相談員による青少年相談</li> </ul> <p>(6) -2 放課後対策事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 放課後児童健全育成事業（開放学級）の充実</li> <li>イ 放課後子ども教室推進事業の充実</li> </ul>	<p>9 郷土水戸に関する教育の充実</p> <p>(1) 郷土への理解を深める教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 水戸まごころタイムにおける水戸数学の推進</li> <li>イ 社会科副読本「みと」、 「水戸の歴史」、 「水戸」、 日本遺産に関する副読本「水戸の教育遺産」の活用</li> <li>ウ 指導資料集「水戸数学～次世代をリードする“水戸人”の育成のために～」の活用</li> </ul> <p>(2) もてなしの心を育む教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 観光ボランティア活動の推進</li> <li>イ あいさつ運動の実施</li> </ul> <p>10 豊かな心の育成</p> <p>(1) 道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 道徳副読本「まごころ」の活用</li> <li>イ ボランティア等の体験活動の推進</li> <li>ウ 校内研修の充実（温かさや規律ある学級集団づくり、 好ましい人間関係づくり）</li> <li>エ ボランティア活動や地域活動への参加促進</li> </ul> <p>(2) 情操教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 芸術館等との連携による芸術鑑賞会（小学校：演劇、音楽、美術 中学校：音楽）の開催</li> <li>イ 「中学校合唱の祭典」の開催</li> <li>ウ 船中泊を伴う自然教室等の実施</li> <li>エ 移動天文車を活用した観察会の開催</li> </ul> <p>11 健やかな身体の育成</p> <p>(1) 学校体育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 体力・運動能力の向上</li> <li>イ 武道指導の充実</li> </ul> <p>(2) 学校保健の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 性教育（性感染症）、薬物乱用の防止教育の推進</li> </ul> <p>12 青少年・若者の健全育成</p> <p>(1) 問題行動の早期発見と非行防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 特別相談員による青少年相談</li> </ul>

平成29年度事業計画

(1) 水戸スタイルの教育に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>1 小中一貫教育「まごころプラン」</p> <p>小・中学校9年間を見通し、子どもの発達と学びの連続性を重視した系統的、継続的指導による人材の育成を行う。</p> <p>平成 29 年度予算額 まごころプラン 1,000 千円</p> <p>英会話</p> <p>小学校 129,445 千円 中学校 87,347 千円 芸術 10,495 千円 船中泊 58,672 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 まごころプラン 1,050 千円</p> <p>英会話</p> <p>小学校 124,996 千円 中学校 84,985 千円 芸術 10,575 千円 船中泊 60,295 千円</p>	<p>(1) 本市の小中一貫教育「まごころプラン」に基づいて実施 (16 中学校区全小・中学校)</p> <p>(2) 幼 (保)・小・中英会話教育の充実</p> <p>ア 幼児・児童生徒が英語に触れる機会を設けることで英語を聞く力、話す力を高め、コミュニケーション能力の育成を目指すとともに、国際理解教育の推進を図る。</p> <p>イ 英語指導助手を任用し、全小中学校で本市独自の英会話教育を実施する。また、幼稚園及び保育所へも英語指導助手を派遣し、英語遊びを計画的に実施する。</p> <p>ウ 希望する小学校高学年児童を対象に、夏休みに AET と一日一緒に過ごし、英会話に慣れ親しむ機会を提供する。</p> <p>(3) 郷土水戸に関する教育の充実</p> <p>ア 水戸に関する学習、社会科、水戸まごころタイムの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水戸まごころタイム」の実施</li> <li>・教師用指導資料集「水戸教学」～次世代をリードする“水戸人”の育成のために～の活用</li> <li>・社会科副読本「みと (小学校 3・4 年生用)」「水戸の歴史 (小学校高学年用)」「水戸 (中学校用)」の活用</li> <li>・児童用資料集「日本遺産学習 水戸の教育遺産 一学問の府としての伝統を受け継ぐ」の活用</li> </ul> <p>イ 道徳副読本「まごころ」の活用</p> <p>(4) 小中学生の芸術鑑賞会</p> <p>ア 小学生のための演劇鑑賞会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間 平成 29 年 11 月 7 日 (火) ～11 月 15 日 (水)</li> <li>・会場 水戸芸術館 ACM 劇場</li> <li>・内容 水戸芸術館 ACM 団員による演劇を鑑賞</li> <li>・対象 市立 33 小学校第 4 学年</li> </ul>	<p>(1) 本市の小中一貫教育「まごころプラン」に基づいて実施 (16 中学校区全小・中学校)</p> <p>(2) 幼 (保)・小・中英会話教育の充実</p> <p>ア 「英語遊び」「英会話」の年間時数 幼稚園 (保育所) 30 時間程度 小学校 30～70 時間 中学校 英語科 (140 時間) の他に 5～10 時間</p> <p>イ 英語指導助手 小学校 23 人、中学校 16 人 ※ すべて直接任用</p> <p>ウ もっとミート AET 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 28 年 8 月 24 日 (水)</li> <li>・会場 総合教育研究所</li> <li>・内容 AET との活動 (プレインタラクティブフォーラム、水戸英会話検定等)</li> <li>・対象 希望する小学校 6 年生</li> <li>・人数 54 人</li> </ul> <p>(3) 郷土水戸に関する教育の充実</p> <p>ア 水戸に関する学習、社会科、水戸まごころタイムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水戸まごころタイム」の実施</li> <li>・教師用指導資料集「水戸教学」～次世代を利用する“水戸人”の育成のために～の活用</li> <li>・社会科副読本「みと (小学校 3・4 年生用)」「水戸の歴史 (小学校高学年用)」「水戸 (中学校用)」の活用</li> <li>・児童用資料集「日本遺産学習 水戸の教育遺産 一学問の府としての伝統を受け継ぐ」の活用</li> </ul> <p>イ 道徳副読本「まごころ」の活用 小学校 2 学年で年間 1 時間、小学 3～中学 3 学年で年間 2 時間の活用</p> <p>(4) 小中学生の芸術鑑賞会</p> <p>ア 小学生のための演劇鑑賞会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間 平成 28 年 11 月 8 日 (火) ～11 月 15 日 (火)</li> <li>・会場 水戸芸術館 ACM 劇場</li> <li>・内容 『ルドルフとイッパイアッテナ』</li> <li>・対象 市立 33 小学校第 4 学年</li> <li>・費用 公演経費市負担</li> <li>・人数 2,438 人</li> </ul> <p>イ 中学生のための音楽鑑賞会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間 平成 29 年 2 月 8 日 (水) ～2 月 10 日 (金) (5 回公演)</li> <li>・会場 水戸芸術館コンサートホール ATM</li> <li>・内容 弦楽器によるアンサンブル</li> <li>・対象 市立 16 中学校第 1 学年</li> <li>・費用 入場料、生徒輸送費市負担</li> <li>・人数 2,272 人</li> </ul>



区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																				
	<p>イ 中学生のための音楽鑑賞会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期 平成 29 年 2 月 (5 回実施)</li> <li>・会場 水戸芸術館コンサートホール ATM</li> <li>・内容 アンサンブル等による演奏を鑑賞</li> <li>・対象 市立 16 中学校第 1 学年</li> </ul> <p>ウ 子どものための音楽会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 29 年 10 月 12 日 (木)</li> <li>・会場 青柳公園市民体育館</li> <li>・内容 水戸室内管弦楽団による演奏を鑑賞予定</li> <li>・対象 市立 33 小学校第 5 学年</li> </ul> <p>エ “こころの劇場” 劇団四季ミュージカル水戸公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 30 年 1 月 9 日 (火)</li> <li>・会場 茨城県民文化センター大ホール</li> <li>・内容 劇団四季オリジナルミュージカルの鑑賞</li> <li>・対象 市立 33 小学校第 6 学年</li> </ul> <p>オ 中学校合唱の祭典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 29 年 11 月 18 日 (土)</li> <li>・会場 水戸芸術館コンサートホール ATM</li> <li>・内容 各中学校の代表 1 学級による合唱の発表を行う。</li> </ul> <p>(5) 船中泊を伴う自然教室</p> <p>平素と異なる豊かな自然環境と船内での集団活動を通じて、教師と生徒及び生徒相互の人間的なふれ合いを深めるとともに、自然とふれ合い、人間としての生き方について自覚を深め、心身ともに調和のとれた健全な生徒の育成を図り、生涯の楽しい思い出をつくる。</p> <p>また、水戸を愛し世界で活躍できる人材育成のために、キャリア教育の積極的実践の機会とする。</p> <p>ア 期間 平成 29 年 5 月 10 日 (水)～5 月 28 日 (日) 4 泊 5 日 5 班編成</p> <p>イ 行程・班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 班 5 月 10 日 (水)～5 月 14 日 (日) 見川中, 双葉台中, 石川中, 国田義務</li> </ul>	<p>ウ 子どものための音楽会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 28 年 10 月 28 日 (金)</li> <li>・会場 青柳公園市民体育館</li> <li>・内容 水戸室内管弦楽団の定期演奏会の曲を抜粋した演奏を鑑賞</li> <li>・対象 市立 32 小学校第 5 学年児童</li> <li>・費用 児童輸送費市負担</li> <li>・人数 2,379 人</li> </ul> <p>エ “こころの劇場” 劇団四季ミュージカル水戸公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 29 年 1 月 13 日 (金)</li> <li>・会場 茨城県民文化センター</li> <li>・内容 『王子とこじき』</li> <li>・対象 市立 33 小学校第 6 学年</li> <li>・費用 舞台費用, 児童輸送費市負担</li> <li>・人数 2,404 人</li> </ul> <p>オ 中学校合唱の祭典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日 平成 28 年 11 月 19 日 (土)</li> <li>・会場 水戸芸術館</li> <li>・内容 各中学校の代表 1 学級による合唱の発表</li> <li>・費用 生徒輸送費市負担</li> </ul> <p>(5) 船中泊を伴う自然教室</p> <p>ア 期間 平成 28 年 5 月 9 日 (月)～5 月 27 日 (金)</p> <p>イ 日程・班 (4 泊 5 日 5 班編成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 班 5 月 9 日 (月)～13 日 (金) 第一中, 第三中, 緑岡中</li> <li>・2 班 5 月 11 日 (水)～15 日 (日) 第四中, 双葉台中, 国田義務</li> <li>・3 班 5 月 16 日 (月)～20 日 (金) 飯富中, 赤塚中, 千波中, 常澄中</li> <li>・4 班 5 月 18 日 (水)～22 日 (日) 第二中, 第五中, 笠原中</li> <li>・5 班 5 月 23 日 (月)～27 日 (金) 見川中, 石川中, 内原中</li> </ul> <p>ウ 場所 北海道方面 「日高青少年自然の家」等公共施設他</p> <p>エ 対象 市立中学校 第 2 学年生徒 2,180 人</p> <p>オ 「船中泊を伴う自然教室」事前踏査, 運営委員会 (2 回), 協議会の開催 (5 回) の実施</p> <p>&lt;成果と課題&gt;</p> <p>○ 成果</p> <p>(7) 長欠及び長欠ぎみの生徒 22 人が参加できた。</p> <p>(4) 実施後の生徒の反応 (数字は%)</p> <table border="1" data-bbox="975 1794 1442 1944"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>はい</th> <th>どちらか</th> <th>いいえ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>船の揺れが楽しかった</td> <td>95.6</td> <td>3.5</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>自然の素晴らしさを味わえた</td> <td>97.0</td> <td>2.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>友達や先生とのふれ合いが楽しかった</td> <td>97.4</td> <td>2.2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>船の乗組員の方々が楽しかった</td> <td>95.1</td> <td>4.3</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	はい	どちらか	いいえ	船の揺れが楽しかった	95.6	3.5	0.9	自然の素晴らしさを味わえた	97.0	2.6	0.4	友達や先生とのふれ合いが楽しかった	97.4	2.2	0.4	船の乗組員の方々が楽しかった	95.1	4.3	0.6
項 目	はい	どちらか	いいえ																			
船の揺れが楽しかった	95.6	3.5	0.9																			
自然の素晴らしさを味わえた	97.0	2.6	0.4																			
友達や先生とのふれ合いが楽しかった	97.4	2.2	0.4																			
船の乗組員の方々が楽しかった	95.1	4.3	0.6																			

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																		
<p>2 学力向上推進事業 「さきがけプラン」 次世代を担う人材の育成を目指し、全小・中学校への学力向上サポーターの配置等を通して、本市の児童生徒の学力向上を図る。 平成 29 年度予算額 62,578 千円 平成 28 年度予算額 58,046 千円</p>	<p>・ 2 班 5 月 15 日 (月) ～ 5 月 19 日 (金) 第三中, 赤塚中, 千波中</p> <p>・ 3 班 5 月 16 日 (月) ～ 5 月 20 日 (金) 飯富中, 赤塚中, 千波中, 常澄中</p> <p>・ 4 班 5 月 18 日 (水) ～ 5 月 22 日 (日) 第二中, 第五中, 笠原中</p> <p>・ 5 班 5 月 23 日 (月) ～ 5 月 27 日 (金) 見川中, 石川中, 内原中</p> <p>ウ 場所 北海道方面 「日高青少年自然の家」等公共施設他</p> <p>エ 対象 市立中学校 第 2 学年生徒</p> <p>(1) 習熟度別学習等, 個に応じた学習指導の充実 一人一人の児童生徒の確かな学力の定着のために, 全小学校 33 校及び全中学校 16 校にそれぞれ学力向上サポーターを配置し, 指導教員を充実させることで, 習熟度別学習等個に応じた学習指導の実施と充実を図る。また, 学校規模にあわせた運用を行う。</p> <p>(2) 学びの広場ネクストステージ 全中学校第 1 学年と第 2 学年を対象に, 学力向上サポーター等を活用し, 夏季休業中 (2 日間×2 時間 計 4 時間) に数学の補習授業を行い, 学力の向上を図る。 冬季休業中に中学 2・3 年生の希望者を対象に, ボランティアが数学に関する質問や相談, 補充指導を行う。(平成 29 年度は 4 地区で実施する。)</p>	<p>(ウ) 保護者の反応 ・北海道の大自然の素晴らしさを感じ, 友人と昼夜をとともに過ごし, 友情が深まったと思う。 ・地元の中学生との交流や自然体験はととてもよいと思った。 ・水戸市の補助もあり, 願わくはこの事業を続けてもらいたい。</p> <p>○ 課題 ・保護者の負担軽減 ・趣旨を踏まえた計画や体験活動の充実</p> <p>(1) 習熟度別学習等, 個に応じた学習指導の充実</p> <table border="1" data-bbox="975 1120 1439 1944"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>33 校</td> <td>16 校</td> </tr> <tr> <td>平均授業時数</td> <td>19 時間</td> <td>18 時間</td> </tr> <tr> <td>主な教科</td> <td>算数</td> <td>専門教科</td> </tr> <tr> <td>成果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導, 特に理解に時間がかかる児童への充実が図れた。</li> <li>・習熟度別学習が可能となり, 補充学習と発展学習で学力を高められた。</li> <li>・基礎・基本の定着, 学習意欲の向上など成果が見られた。</li> <li>・学習習慣の定着について, きめ細かく支援することができ, 定着を図れた。</li> <li>・グループへの支援が丁寧に行われるようになり, 話し合い活動等がより深まった。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人にきめ細かな支援ができたことで, 学習意欲が向上した。</li> <li>・苦手な生徒や得意な生徒に対して, 個に応じた指導ができ, 基礎・基本の定着が図れた。</li> <li>・実験や調べ学習の場面での適切な支援や授業の準備, 片付け等で大変助かった。</li> <li>・教員相互のモチベーションが高まった。</li> <li>・授業での役割分担を明確にしたことで, 学習をスムーズに進めることができた。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> <li>・大規模校は, 全クラスに入れない。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 学びの広場ネクストステージ ・全中学校第 1 学年と第 2 学年を対象に, 学力向上サポーター等を活用し, 夏季休業中 (2 日間×2 時間 計 4 時間) に数</p>		小学校	中学校	配置校数	33 校	16 校	平均授業時数	19 時間	18 時間	主な教科	算数	専門教科	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導, 特に理解に時間がかかる児童への充実が図れた。</li> <li>・習熟度別学習が可能となり, 補充学習と発展学習で学力を高められた。</li> <li>・基礎・基本の定着, 学習意欲の向上など成果が見られた。</li> <li>・学習習慣の定着について, きめ細かく支援することができ, 定着を図れた。</li> <li>・グループへの支援が丁寧に行われるようになり, 話し合い活動等がより深まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人にきめ細かな支援ができたことで, 学習意欲が向上した。</li> <li>・苦手な生徒や得意な生徒に対して, 個に応じた指導ができ, 基礎・基本の定着が図れた。</li> <li>・実験や調べ学習の場面での適切な支援や授業の準備, 片付け等で大変助かった。</li> <li>・教員相互のモチベーションが高まった。</li> <li>・授業での役割分担を明確にしたことで, 学習をスムーズに進めることができた。</li> </ul>	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> <li>・大規模校は, 全クラスに入れない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> </ul>
	小学校	中学校																		
配置校数	33 校	16 校																		
平均授業時数	19 時間	18 時間																		
主な教科	算数	専門教科																		
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導, 特に理解に時間がかかる児童への充実が図れた。</li> <li>・習熟度別学習が可能となり, 補充学習と発展学習で学力を高められた。</li> <li>・基礎・基本の定着, 学習意欲の向上など成果が見られた。</li> <li>・学習習慣の定着について, きめ細かく支援することができ, 定着を図れた。</li> <li>・グループへの支援が丁寧に行われるようになり, 話し合い活動等がより深まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人にきめ細かな支援ができたことで, 学習意欲が向上した。</li> <li>・苦手な生徒や得意な生徒に対して, 個に応じた指導ができ, 基礎・基本の定着が図れた。</li> <li>・実験や調べ学習の場面での適切な支援や授業の準備, 片付け等で大変助かった。</li> <li>・教員相互のモチベーションが高まった。</li> <li>・授業での役割分担を明確にしたことで, 学習をスムーズに進めることができた。</li> </ul>																		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> <li>・大規模校は, 全クラスに入れない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間が足りない。</li> </ul>																		

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
	<p>(3) 次世代エキスパート育成事業 各分野のエキスパートとして、国内や世界で活躍できる人材の育成を目指し、本市の教育資源を活用しながら、学校を超えた同世代の児童生徒が互いに切磋琢磨する場を提供する。 希望する児童生徒が、土曜日や夏休み等に総合教育研究所等、水戸の教育施設を活用し、教科の枠を超えて発展・深化させた内容を学習する。</p> <p>(4) 学習習慣・生活習慣確立のための家庭への啓発事業 子どもたちが望ましい学習習慣を身に付けられるようにするために、保護者向け啓発資料を配布するとともに、児童向け資料を作成する。</p> <p>(5) 放課後等における学力サポート事業 モデル地区を選定し、放課後等に児童生徒の学力支援を実施する。(さらに6校拡大)</p>	<p>学の補習授業を行い、学力の向上を図った。 ・平成 28 年 12 月 27 日(火)、28 日(水)、1 月 5 日(木)にモデル地区4地区において、10 人の学生ボランティアによる数学補充指導を実施。 延べ 45 人の生徒が参加。</p> <p>(3) 次世代エキスパート育成事業 ・開講式、第 1 回学習会、全体研修 期日 平成 28 年 6 月 11 日(土) 場所 総合教育研究所 参加人数 82 人 ・第 2～6 回学習会 各コースごとに実施 ・ミニスーパーサイエンスコース 期日 平成 28 年 8 月 9 日(火) ～8 月 26 日(金) 場所 水戸第二高等学校他 ・「宇宙の秘密に迫れ」コース 期日 平成 28 年 7 月 9 日(土) ～1 月 21 日(土) 場所 総合教育研究所他 ・ますmath 数楽コース 期日 平成 28 年 8 月 9 日(火) ～1 月 21 日(土) 場所 総合教育研究所他 ・おもてなしリーダー育成コース 期日 平成 28 年 7 月 22 日(金) ～2 月 4 日(土) 場所 総合教育研究所他 ・市長特別コース「市長塾」 期日 平成 28 年 7 月 2 日(土) ～12 月 17 日(土) 場所 総合教育研究所他 ・第 7 回学習会・閉講式 期日 平成 29 年 2 月 25 日(土) 場所 総合教育研究所</p> <p>(4) 学習習慣・生活習慣確立のための家庭への啓発事業 ア 保護者向け啓発資料「未来に輝く水戸の子を目指して～家庭学習のすすめ～」の配布</p> <p>(5) 放課後等における学力サポート事業 モデル地区 赤塚小、新荘小、緑岡小、国田小、稲荷第一小、大場小、鯉淵小、上大野小、柳河小、下大野小、内原小</p>
<p>3 いじめ解決推進事業 「ふれあいプラン」 いじめの未然防止及び早期発見・早期対応の対策強化のため、新たに</p>	<p>(1) いじめの未然防止の取組 ア 地域団体、PTA 等と連携した取組 ・月 1 回以上、登校時に地域団体、PTA、児童生徒、教職員等による「あいさつ運動」</p>	<p>(1) 暴力行為やいじめ等の問題行動への対応 ア 授業の中での生徒指導の充実や、児童生徒主体の集会活動等を工夫した児童生徒相互、教員と児童生徒との好ましい人間関係づくりについて指導、助言を行っている。</p>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況
<p>地域・保護者と連携した意識啓発、児童生徒による問題解決意識向上、いじめ相談ダイヤルやいじめ対応専門班の設置等の事業を実施する。</p> <p>平成 29 年度予算額 1,500 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 1,500 千円</p>	<p>を実施する。</p> <p>イ 保護者への意識啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校区ごとに、スクールカウンセラー等を活用した、いじめを生まない家庭教育フォーラムを開催する。</li> </ul> <p>ウ 児童生徒の規範意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸地方法務局と連携した「いじめをなくそう人権教室」を実施する。</li> </ul> <p>エ 児童生徒による問題解決に向けた意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各小・中学校児童会生徒会による、いじめ解決に向けたスローガンを設定する。</li> <li>・各小・中学校でスローガンを垂れ幕で掲示し、意識を高める。</li> <li>・解決意識向上のためのワークショップを実施する。</li> <li>・学級単位で、劇や討論等を盛り込んだ子ども自らが問題解決意識を高めるワークショップを開催するとともに、教職員向け・保護者向けも併せて実施し、意識啓発を図る。</li> </ul> <p>(2) 早期発見のための、いじめや悩み不安に対する相談体制の強化</p> <p>ア 各小中学校に「相談ポスト」の設置</p> <p>イ 総合教育研究所内に、「いじめ相談ダイヤル」を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談時間 月曜日～金曜日 午前 9 時～午後 5 時</li> </ul> <p>ウ 既存の教育相談窓口について、定期的に周知</p> <p>(3) 早期発見・早期対応のための支援組織体制強化</p> <p>ア 総合教育研究所に「いじめ対応専門班」を設置</p> <p>イ 「いじめ相談ダイヤル」による電話相談</p> <p>ウ 「いじめ対応専門班」による学校訪問</p> <p>学校に直接訪問して実態を把握し、学校の支援に当たる。</p> <p>エ サポートチームによる対応事例に応じて、PTA・警察・児童相談所・民生委員・保護司等と連携したサポート</p>	<p>・随時相談 校長、教頭、生徒指導主事等が来所しての相談</p> <p>・文書報告 第 1 回～第 5 回 配慮を要する児童生徒数 521 人 (小学校 310 人、中学校 211 人)</p> <p>イ 支援体制づくりに努め、学校だけでなく教育委員会や地域、関係機関が相互に連携している。</p> <p>ウ 支援相談チーム、サポートチームでの支援</p> <p>少年非行、暴力行為、いじめなどの問題行動を起こす、又は起こす恐れのある児童生徒に適切に対応するための組織づくりを進めている。</p> <p>・支援相談チーム、サポートチーム編成での対応 編成が必要と学校が報告した児童生徒 60 人 内訳 小 34 人、中 26 人 (H27 95 人)</p> <p>・編成をして対応した件数 11 件</p> <p>(2) 学校と保護者の関係づくりへの支援 相談件数 80 件</p> <p>(3) いじめ問題に一層主体的に関わるために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市いじめ防止基本方針の推進</li> <li>・各校の「学校いじめ防止基本方針」の実践</li> <li>・いじめ問題対策連絡協議会の設置 12 月に開催</li> </ul>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況
	<p>チームを組織して対応に当たる。</p> <p>(4) いじめ問題に一層主体的に関わるために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水戸市いじめ防止基本方針」の推進と「学校いじめ防止基本方針」の実践</li> <li>・いじめ問題対策連絡協議会の開催</li> </ul>	

(2) 研究・研修に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況(H29. 1 月末)
<p>1 調査研究活動</p> <p>本市幼・小中学校(園)教育の抱える今日的課題及び教育実践上の諸問題から研究課題を設定し、調査研究委員の委嘱により、教育の充実伸展を図るための調査研究を進める。</p> <p>また、その成果を各幼・小中学校(園)に提供して、教育活動の資料とする。</p> <p>さらに、研究指定校(園)において設定した研究課題についての調査研究を推進する。</p> <p>平成29年度予算額 730千円</p> <p>平成28年度予算額 780千円</p>	<p>(1) 家庭学習に関する調査研究</p> <p>子どもたちが望ましい学習習慣を身に付けられるようにするため、家庭学習に関する指導資料集を作成し、全教員に配布する。</p> <p>ア 各種学力調査の結果分析</p> <p>(2) 社会科教育に関する調査研究〔1年計画の1年次〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校社会科副読本「みと」の改訂</li> <li>・中学校社会科副読本「水戸」の改訂</li> <li>・副読本「水戸の歴史」の改訂</li> </ul> <p>(3) 道徳に関する調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳「まごころ」指導の手引きの改訂</li> </ul> <p>(4) 市研究指定校(園)における実践研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼保小連携に関する研究(平成29年度) 城東幼稚園, 城東保育所, 城東小学校</li> <li>・連携型小中一貫教育推進校(平成27・28・29年度) 千波小学校, 千波中学校(平成27・28・29年度) 下大野小学校, 稲荷第一小学校, 稲荷第二小学校, 大場小学校, 常澄中学校(平成28・29・30年度) 石川小学校, 石川中学校(平成28・29・30年度) 城東小学校, 浜田小学校, 上大野小学校, 第三中学校(平成29・30・31年度) 見川小学校, 梅が丘小学校, 見川中学校(平成29・30・31年度) 鯉淵小学校, 妻里小学校, 内原小学校, 内原中学校</li> </ul>	<p>(1) 小中一貫教育に関する調査研究</p> <p>ア 県と県教育研究会が実施した学力診断のためのテスト, 文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査についての結果分析。</p> <p>イ 調査研究委員会による学力向上のための『小中一貫教育「まごころプラン」のための指導資料集4』の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習 4回実施</li> <li>・交流 5回実施</li> <li>・生徒指導 4回実施</li> <li>・ICT 7回実施</li> <li>・幼保小 4回実施</li> </ul> <p>(2) 社会科教育に関する調査研究 5回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校社会科副読本「みと」の改訂</li> <li>・中学校社会科副読本「水戸」の改訂</li> <li>・副読本「水戸の歴史」の改訂</li> </ul> <p>(3) 道徳に関する調査研究 7回実施</p> <p>(4) 市研究指定校(園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接型小中一貫教育推進校 緑岡小学校, 緑岡中学校</li> <li>・連携型小中一貫教育推進校 赤塚小学校, 河和田小学校, 上中妻小学校, 赤塚中学校 千波小学校・千波中学校 下大野小学校, 稲荷第一小学校, 稲荷第二小学校, 大場小学校, 常澄中学校 石川小学校, 石川中学校 城東小学校, 浜田小学校, 上大野小学校, 第三中学校</li> </ul>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>2 市教育会研究事業部との連携 研究事業部との密接な連携を図りながら、研究活動の一層の充実を図り、より一層の教育成果の向上に努める。 平成29年度予算額 1,150千円 平成28年度予算額 1,200千円</p>	<p>(1) 各研究部への助成 24研究部 (2) 教育研究奨励 研究奨励論文の募集及び論文 集第40集発刊 (3) 教育研究発表大会 ア 期日 平成29年8月8日(火) イ 場所 水戸市総合教育研究所 各研究部長校等</p>	<p>(1) 各研究部への助成 ア 24研究部 (2) 教育研究奨励 ア 教育研究奨励費交付式 ・交付者 個人15, 団体8, 計23 ・交付式 平成28年8月25日(木) イ 研究奨励論文集第39集発刊 (3) 教育研究発表大会 ア 期日 平成28年8月5日(金) イ 場 所 教育会館, 総合教育研究所他 ウ 参加者 18分科会 幼・小中学校教職員 約1,000人 &lt;成果と課題&gt; ・教育研究発表大会が各研究部長校, 教育会館, 総合教育研究所等の会場で開催でき, 熱心な協議が行われた。</p>
<p>3 大学等との連携 大学(茨城大学, 常磐大学, 茨城キリスト教大学)等との密接な連携を図り、学生の支援活動, 教育体験の充実を図るとともに、教員の研修, 教育研究を積極的に推進する。 平成 29 年度予算額 531 千円 平成 28 年度予算額 531 千円</p>	<p>(1) 各幼・小・中学校(園)における学生による学校支援の充実及び学生の教育体験の受入 (2) 教員研修及び研究への助言指導 ・小中一貫教育推進のための市研究指定校への助言指導 期日未定 2回</p>	<p>(1) 各幼・小・中学校(園)における学生による学校支援の充実及び学生の教育体験の受入 ア 茨城大学 ・幼稚園 2園, 3人 ・小学校 13校, 71人 ・中学校 4校, 20人 計 19校(園), 94人 イ 常磐大学 ・幼稚園 1園, 1人 ウ 茨城キリスト教大学 ・幼稚園 2園, 20人 ・小学校 1校, 3人 計 3校(園), 23人</p>

区 分	平成 29 年度事業計画
<p>4 教職員等の研修</p> <p>教職員の資質向上を図るために、調査研究の成果を生かしながら、基本研修・専門研修・特別研修の3体系による研修を実施するとともに、学校教育への理解を深めるため、保護者対象の研修会を開催する。</p> <p>なお、市教育会研修事業部との密接な連携を図りながら、より一層の教育成果の向上に努める。</p> <p>平成 29 年度予算額 研修関係 760 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 研修関係 560 千円</p>	<p>(1) 基本研修 教職員の職務遂行に必要な基本的内容を中心とした指定研修</p> <p>(2) 専門研修 ア 学校課題研修 各学校の課題を解決し、活性化を図るために必要な基本的内容を中心とした指定及び推薦研修 イ 個人課題研修 個人の専門的知識や技能、態度を一層伸ばすための希望及び推薦研修 ウ 職務研修 学力向上サポーターやAETのための職務</p> <p>(3) 特別研修 水戸市の教育課題及び学校課題の解決に資するための講師を招いた講演会や研究実践の発表会</p> <p>(4) 保護者対象の研修 学校教育への理解を深めるための研修</p>
<p>研修の体系</p>	
<pre> graph TD     Root[教職員研修] --- B[基本研修]     Root --- S[専門研修]     Root --- T[特別研修]          B --- B1[水戸の教育研修]     B --- B2[初任者研修 県の研修を兼ねる]     B --- B3[校内リーダー研修]          S --- S1[学校課題]     S --- S2[職務研修]     S --- S3[個人課題]          S1 --- S1_1[学力向上研修]     S1 --- S1_2[特別支援教育研修]     S1 --- S1_3[不登校対策研修]     S1 --- S1_4[人権教育研修]     S1 --- S1_5[情報教育実践研修]     S1 --- S1_6[学級経営研修 市教育会との共催]     S1 --- S1_7[学校安全対策研修]          S2 --- S2_1[英語指導助手研修]     S2 --- S2_2[学力向上サポーター研修]     S2 --- S2_3[特別支援教育研修]     S2 --- S2_4[心の教室相談員研修]          S3 --- S3_1[とくとく教師塾]     S3 --- S3_2[テーマ別プロジェクト研修 市教育会との共催]     S3 --- S3_3[英会話指導者研修]     S3 --- S3_4[授業名人(教科指導法)研修]     S3 --- S3_5[とくとく研修]          T --- T1[総研セミナーI・II]     T --- T2[一般教養講演会 市教育会との共催 年度末総会時講演会]     T --- T3[消費者教育理解のための研修 市民生活課との共催]          P[保護者対象研修] --- P1[子育て応援講座 市P連との共催]     P --- P2[わが子とあゆむ親の会]          style B fill:#f0f0f0     style S fill:#f0f0f0     style T fill:#f0f0f0     style P fill:#f0f0f0   </pre>	



区 分

平成 29 年度事業計画

(1) 基本研修

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	水戸の教育研修 (Web配信で実施予定)	水戸市に初めて勤務する者	市立各幼小中学校(園)に初めて勤務する者が、水戸の歴史や文化、特色ある教育について理解を深めることで、教育活動の充実を図る。
2	初任者研修	幼・小・中初任者	本市に勤務する初任者が、水戸市の実情を理解し、地域の実態に即した指導が一層充実するようにする。
3	校内リーダー研修	小・中教員 研究主任 道徳教育推進 教師 特別活動主任	校内リーダーとしての使命感を高め、学校全体を広く見据えた、教員としての中核的資質・能力の向上を図る。効果的な実践等について相互に研修し合い、情報共有を促進することで、校内研修のより一層の充実を図る。

(2) 専門研修

ア 学校課題

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	学力向上研修	小・中教員	児童生徒の確かな学力向上のため、学習指導改善についての研究協議により、教師の指導力の向上を図る。
2	特別支援教育研修	幼・小・中教員	発達障害を含む障害のあると思われる幼児児童生徒に対する理解と、そのかかわり方について考え、学級担任としての資質の向上に資する。
3	不登校対策研修	小・中教員等	不登校児童生徒に対する理解を深め、不登校の未然防止、初期対応及び改善・解消を図る。
4	人権教育研修	幼・小・中教員	差別や偏見のない子どもを育成するため、人権問題についての理解を深め、教員としての資質及び指導力の向上を図る。
5	情報教育実践研修	幼・小・中教職員	コンピュータソフトやICTに関する操作技能の向上を図り、情報モラル指導や授業、校務処理の改善を図る。
6	学級経営研修【共催】	幼・小・中学級担任	学級経営の見直しと具体的な方策について考え、学級担任としての資質の向上に資する。
7	学校安全対策研修	幼・小・中教頭 又は教務主任	安全管理に対する意識の定着を図り、様々な不測の事態に対応できるように、危機管理研修も行う。

イ 職務研修

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	英語指導助手研修	小・中学校英語指導助手	英語・英会話の指導力向上を図るとともに、学校生活や日本文化等の理解を深める。
2	学力向上サポーター研修	小・中学校学力量向上サポーター	本市の学校教育の特色等について理解を深めるとともに、児童生徒の実態に即した指導ができるよう、児童生徒の関わり方についての基本的な知識を身に付ける。
3	特別支援教育研修	特別支援教育支援員	LD, ADHD, 高機能自閉症等に傷害のある幼児児童生徒に対する理解を深め、適切な関わり方について研修し、資質の向上に資する。
4	心の教室相談員研修	心の教室相談員	教育相談に関する事例検討等を通して、適切な関わり方について研修し、資質の向上を図る。

区 分

平成 29 年度事業計画

ウ 個人課題

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	とくとく教師塾	小・中職員 (9年次以下)	今日的な教育課題に的確に対応するため、教員の自主的・主体的研修活動を通して、道徳教育や特別活動、通常の学級に所属している特別な配慮を要する児童生徒の指導の改善充実を図る。
2	テーマ別プロジェクト研修 【共催】	幼・小・中 教職員	若手教員の育成を目的に、学級経営、英会話教育、ICTの3テーマで、月1回以内の研修を継続し、教員の資質の向上に資する。
3	英会話指導者研修	幼・保・小 教職員	実践的な英会話活動を体験し、英会話指導に関する教員の資質の向上を図る。
4	授業名人(教科指導法)研修	小・中教員	特により授業を行う教員(授業名人)の情報を全校に発信し、計画訪問や要請訪問時における授業公開で、参観研修できる機会を提供する。
5	とくとく研修	幼・小・中 教職員	教職員が自主的に研修する機会を設け、各教科等の指導法や技能の向上を図る。

(3) 特別研修

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	総研セミナー I・II	幼・小・中 教職員	児童生徒の健全な育成を目指し今後の学校教育の在り方について研修するとともに、本市教育の一層の改善充実を図る。
2	一般教養講演会 【共催】	幼・小・中 教職員	水戸市の教育課題や学校課題の解決に資する。
3	消費者教育理解のための研修 【共催】	幼・小・中教員	学校における消費者教育推進のため、実践例をもとに指導法について研修し、その理解を深める。

(4) 保護者対象研修

No.	研修講座名	参加対象者	ね ら い
1	子育て応援講座 【共催】	幼・小・中 保護者	保護者が、学校教育についての理解を深めることで、より一層学校教育への参加や協力が得られるようにする。
2	わが子とあゆむ親の会	小・中保護者	登校しぶりや不登校の悩みをもつ保護者に、率直に話し合う場を設け、保護者の心の安定を図る。

【基本研修】

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	水戸の教育研修	4/14		29	13	1		43
2	初任者研修 第1回	4/5	8	24	12	2		46
	初任者研修 第2回	8/12	8	24	12	2		46
3	校内リーダー研修 研究主任 第1回	6/2		31	13	1		45
	校内リーダー研修 道德教育推進教師 第1回	7/6		32	15	1		48
	校内リーダー研修 研究主任 第2回	8/18		30	14	1		45
	校内リーダー研修 道德教育推進教師 第2回	11/11		30	13	1		44
	校内リーダー研修 研究主任 第3回	2/14						0
	校内リーダー研修 道德教育推進教師 第3回	2/14						0
4	若手教員研修実施校説明会	4/14		28	13	1		42
	合計		16	228	105	10	0	359

【専門研修】

学校課題

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	学力向上研修 第1回	9/16		32	15	1		48
	学力向上研修 第2回	12/2		32	16	1		49
2	人権教育研修	8/10	14	32	15	1		62
3	特別支援教育研修	年5回	57	225	56	8		346
4	学級経営研修【共催】	8/2	19	32	15	1		67
5	消費者理解のための研修	7/28	14	32	15	1	22	84
6	不登校対策研修	8/8		31	19	9		59
7	小中一貫教育推進指定校連絡協議会	7/21		13	6			19
	合計		104	429	157	22	22	734

個人課題

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	情報教育実践研修(校務支援システム説明会)	1/18		67	28	2		97
2	英会話指導者研修(幼稚園・小学校)	8/23	14	1				15
3	とくとく教師塾(ICT, 道德, 特別)	各コース年7回		284	123	18		425
4	とくとく自主研修(英語)	年3回			31		107	138
	とくとく自主研修(数学)	年3回		5	8			13
	合計		14	357	190	20	107	688

職務研修

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	学力向上サポーター研修	4/6		32	15	1		48
2	英語指導助手研修(新規採用者対象)	5回		15	15			30
	英語指導助手研修(夏季集中研修)	4回		92	60	4		156
	英語指導助手研修(定期研修)	年間15回		390	225	15		630
3	特別支援教育研修	年3回	31	260	9	8		308
	合計		31	789	324	28	0	1,172

【特別研修】

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	総研セミナー I	8/2	2	199	97	5		303
	総研セミナー II	8/3	4	128	70	4		206
	総研セミナー III	8/4	2	209	113			324
2	学校安全対策研修	4/22	19	32	15	1		67
3	一般教養講演会(年度末総会)	2/27						0
	合計		27	568	295	10	0	900

【保護者対象研修】

No.	研修講座名	実施期日	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
1	子育て応援講座【P連共催】	11/8	46	57	100	2		205
2	わが子とあゆむ親の会	3/11						0
	合計		46	57	100	2	0	205

研修参加者総数

研修名	幼稚園	小学校	中学校	義務教育	その他	計
基本研修	16	228	105	10	0	359
専門研修	149	1,575	671	70	129	2,594
特別研修	27	568	295	10	0	900
保護者対象研修	46	57	100	2	0	205
合計	238	2,428	1,171	92	129	4,058

- ・研修日を可能な限り夏季休業日等を利用し、授業時数の確保と、教職員の負担軽減を図った。
- ・校内リーダー研修として研究主任と道德教育推進教師を対象として校内リーダーの育成に向け充実を図った。
- ・とくとく教師塾は、助言者を中心に、年間を通じたグループ研修により具体的な研修内容の充実を図った。
- ・平成29年度はとくとく教師塾の研修コースに「特別活動」に関するコースを設定し、若手教員の指導力の向上を図る。

(3) 指導・助言に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																																																																																																									
<p>1 学校訪問</p> <p>人間性豊かな幼児児童生徒の育成をめざし、創意工夫を生かし、地域に根ざした特色ある教育の推進が図れるように、学習指導要領の趣旨を生かした教育課程の円滑な実施に向けて、各学校(園)の課題や要請に対応する効果的な指導・助言に努める。</p>	<p>(1) 計画訪問</p> <p>ア 32 小学校, 15 中学校, 1 義務教育学校, 19 幼稚園 イ 年 1 回</p> <p>&lt;具体的な指導内容(園・学校)&gt;</p> <p>ア 単元(題材)における基礎的、基本的な内容を明確にし、確かな学力の定着を図る。</p> <p>イ 発達段階に応じた話を聞く態度の定着ができるようにする。</p> <p>ウ 学級活動や教科等での話合いや、学び合いの仕方を身に付けさせる。</p> <p>エ 不登校児童生徒の未然防止、初期対応及び解消に向けた組織的な取組をする。</p> <p>オ 課題解決に適した授業展開や学習活動の場の工夫をする。</p> <p>カ 本時の目標、学習課題、学習活動、評価に一貫性をもたせ、学んだことの定着を図る。</p> <p>(2) 学校支援訪問</p> <p>ア 全幼小中学校に必要な応じて随時訪問</p> <p>イ 文書報告 6 回(幼稚園も含む。)</p> <p>(3) 生徒指導訪問</p> <p>ア 双葉台小他 イ 年 1 回</p> <p>(4) 要請訪問</p> <p>ア 32 小学校, 12 中学校, 1 義務教育学校, 19 幼稚園 イ 授業や教職員のスキル向上に関する要請に応じた訪問</p> <p>(5) 小中一貫担当による随時訪問</p> <p>ア 各学校への学級経営及び学力向上にかかる訪問 学級及び学習状況の課題を把握し、必要に応じて解決に向けた具体的な指導・助言を行う。</p> <p>イ 全ての小・中学校を対象に、計画訪問を含めて各学期に 1 回程度の訪問を実施する。</p> <p>ウ 全学級の授業参観を 1 時間、校長先生等との懇談を 15 分程度実施する。</p>	<p>(1) 計画訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園 19 園, 延べ 44 人(含幼児教育課) (H27 19 園, 延べ 35 人)</li> <li>・小学校 32 校, 延べ 104 人 (H27 32 校, 延べ 113 人)</li> <li>・中学校 15 校, 延べ 65 人 (H27 16 校 延べ 60 人)</li> <li>・義務教育学校 1 校, 延べ 3 人</li> </ul> <p>(2) 学校支援訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園延べ 0 人 (H27 延べ 1 人)</li> <li>・小学校延べ 103 人 (H27 延べ 64 人)</li> <li>・中学校延べ 46 人 (H27 延べ 33 人)</li> <li>・義務教育学校延べ 5 人</li> </ul> <p>(3) 生徒指導訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 1 校, 中学校 11 校, 延べ 12 人</li> </ul> <p>(4) 要請訪問の延べ回数</p> <table border="1" data-bbox="970 902 1452 1608"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>義務教育学校</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>国 語</td><td>10 (19)</td><td>5 (5)</td><td></td><td>15(24)</td></tr> <tr><td>社 会</td><td>0 (3)</td><td>4 (11)</td><td></td><td>4 (14)</td></tr> <tr><td>算・数</td><td>24(30)</td><td>10(6)</td><td></td><td>34(36)</td></tr> <tr><td>理 科</td><td>9 (9)</td><td>6 (10)</td><td></td><td>15(19)</td></tr> <tr><td>生 活</td><td>1 (2)</td><td></td><td></td><td>1 (2)</td></tr> <tr><td>音 楽</td><td>0 (1)</td><td>1 (4)</td><td></td><td>1 (5)</td></tr> <tr><td>工・藝</td><td>3 (1)</td><td>2 (0)</td><td></td><td>5 (1)</td></tr> <tr><td>語・体</td><td>6 (3)</td><td>1 (2)</td><td></td><td>7 (5)</td></tr> <tr><td>読・観</td><td>1 (0)</td><td>3 (2)</td><td></td><td>4 (2)</td></tr> <tr><td>英 語</td><td></td><td>7 (8)</td><td>1</td><td>8 (8)</td></tr> <tr><td>英会話</td><td>3 (7)</td><td></td><td></td><td>3 (7)</td></tr> <tr><td>道 徳</td><td>4 (7)</td><td>2 (0)</td><td></td><td>6 (7)</td></tr> <tr><td>特別活動</td><td>2 (0)</td><td>0 (2)</td><td></td><td>2 (2)</td></tr> <tr><td>課外活動</td><td>1 (8)</td><td>1 (1)</td><td></td><td>2 (9)</td></tr> <tr><td>生徒指導</td><td>1 (0)</td><td>1 (0)</td><td></td><td>2 (0)</td></tr> <tr><td>特別支援</td><td>0 (4)</td><td>0 (1)</td><td></td><td>0 (5)</td></tr> <tr><td>I C T</td><td>3 (11)</td><td>1 (7)</td><td>2</td><td>6 (18)</td></tr> <tr><td>小中一貫</td><td></td><td>12</td><td></td><td>12</td></tr> <tr><td>人 権</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>69(105)</td><td>56(59)</td><td>3</td><td>128(164)</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 幼稚園訪問 3 回</p> <p>※ 市、県研究指定校訪問, 文部科学省委嘱・委託に係る指定校訪問の回数を含む。</p> <p>※ ( ) 書きは 27 年度の回数</p> <p>(5) 小中一貫担当による随時訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当指導主事等が学期毎に訪問する他、学校行事の参観や生徒指導の問題解決に向けた協議のために訪問。</li> </ul> <p>(6) 市研究指定校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑岡中学校区 2 回, 赤塚中学校区 3 回, 千波中学校区 3 回, 常澄中学校区 2 回, 石川中学校区 2 回, 第三中学校区 2 回</li> </ul>	区 分	小学校	中学校	義務教育学校	合 計	国 語	10 (19)	5 (5)		15(24)	社 会	0 (3)	4 (11)		4 (14)	算・数	24(30)	10(6)		34(36)	理 科	9 (9)	6 (10)		15(19)	生 活	1 (2)			1 (2)	音 楽	0 (1)	1 (4)		1 (5)	工・藝	3 (1)	2 (0)		5 (1)	語・体	6 (3)	1 (2)		7 (5)	読・観	1 (0)	3 (2)		4 (2)	英 語		7 (8)	1	8 (8)	英会話	3 (7)			3 (7)	道 徳	4 (7)	2 (0)		6 (7)	特別活動	2 (0)	0 (2)		2 (2)	課外活動	1 (8)	1 (1)		2 (9)	生徒指導	1 (0)	1 (0)		2 (0)	特別支援	0 (4)	0 (1)		0 (5)	I C T	3 (11)	1 (7)	2	6 (18)	小中一貫		12		12	人 権	1			1	合 計	69(105)	56(59)	3	128(164)
区 分	小学校	中学校	義務教育学校	合 計																																																																																																							
国 語	10 (19)	5 (5)		15(24)																																																																																																							
社 会	0 (3)	4 (11)		4 (14)																																																																																																							
算・数	24(30)	10(6)		34(36)																																																																																																							
理 科	9 (9)	6 (10)		15(19)																																																																																																							
生 活	1 (2)			1 (2)																																																																																																							
音 楽	0 (1)	1 (4)		1 (5)																																																																																																							
工・藝	3 (1)	2 (0)		5 (1)																																																																																																							
語・体	6 (3)	1 (2)		7 (5)																																																																																																							
読・観	1 (0)	3 (2)		4 (2)																																																																																																							
英 語		7 (8)	1	8 (8)																																																																																																							
英会話	3 (7)			3 (7)																																																																																																							
道 徳	4 (7)	2 (0)		6 (7)																																																																																																							
特別活動	2 (0)	0 (2)		2 (2)																																																																																																							
課外活動	1 (8)	1 (1)		2 (9)																																																																																																							
生徒指導	1 (0)	1 (0)		2 (0)																																																																																																							
特別支援	0 (4)	0 (1)		0 (5)																																																																																																							
I C T	3 (11)	1 (7)	2	6 (18)																																																																																																							
小中一貫		12		12																																																																																																							
人 権	1			1																																																																																																							
合 計	69(105)	56(59)	3	128(164)																																																																																																							

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																															
<p>2 生徒指導の充実 「積極的な生徒指導」を基礎とした生徒指導の徹底・充実を図り、指導助言に努めるとともに、諸問題の把握と生徒指導体制の一層の充実を図る。</p> <p>平成 29 年度予算額 2,385 千円</p> <p>平成 28 年度予算 2,178 千円</p>	<p>(6) 市研究指定校訪問 (年間 2 回) (研究指定校については、P12 参照)</p> <p>(1) 不登校児童生徒への対応</p> <p>ア 学校教育指導係の生徒指導担当指導主事及び支援相談係の教育相談担当指導主事、教育相談員、心の教室相談員、家庭訪問相談員等とが連携し、各学校の生徒指導主事や学級担任等と情報交換を図りながら、きめ細かな支援を行う。</p> <p>イ 校内相談室の有効活用を推進する。</p> <p>&lt;30 日以上欠席&gt; 単位：人</p> <table border="1" data-bbox="470 1176 938 1482"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>不登校</th> <th>疾病等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">小学校</td> <td>26</td> <td>61</td> <td>117</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>66</td> <td>112</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>84</td> <td>61</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中学校</td> <td>26</td> <td>289</td> <td>60</td> <td>349</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>278</td> <td>56</td> <td>334</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>262</td> <td>30</td> <td>292</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 学校と保護者の関係づくりへの支援 面接相談等を通して指導、助言を行い、学校と保護者との関係づくりを支援する。</p> <p>(3) 各種調査</p> <p>ア 不登校児童生徒に対する援助指導状況の調査(毎月)</p> <p>イ 不登校を除く長期欠席児童生徒の状況調査(毎月)</p> <p>ウ 配慮を要する幼児の状況調査(年 3 回)</p> <p>エ 学級における児童生徒の状況調査(年 6 回)</p> <p>オ いじめの実態調査(年 6 回)</p>	区分	年度	不登校	疾病等	合計	小学校	26	61	117	178	27	66	112	178	28	84	61	145	中学校	26	289	60	349	27	278	56	334	28	262	30	292	<p>(7) 県研究指定校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上推進プロジェクトに係る授業力ブラッシュアップ研修 (国語) 常磐小, 緑岡小, 緑岡中, 笠間市立友部第二小 計 9 回 (算数・数学) 城里町立桂小, 笠間市立 大戸小, ひたちなか市立 勝田第二中 計 4 回</li> <li>・学校体育研究推進校事業 大場小 2 回</li> <li>・保健体育課計画訪問 第一中 1 回</li> </ul> <p>(1) 不登校児童生徒への対応</p> <p>ア 学校教育指導係の生徒指導担当や支援相談係の教育相談担当指導主事、教育相談員、心の教室相談員、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとが連携し、各学校の生徒指導主事や学級担任と情報交換を図りながら、きめ細かな支援を行っている。</p> <p>イ 学校に設置された相談室の活用の在り方(相談室登校児童生徒への対応等)について助言した。</p> <p>ウ 各学校の実態に応じて、特に小学校段階からの長欠対策や支援の在り方について援助指導を行った。</p> <p>エ 不登校対策のため、生徒指導主事、養護教諭、学級担任を対象とした校内支援体制づくりへの指導・助言を行うとともに、小中連携における不登校対策研究協議会を実施した。</p> <p>オ 長期欠席児童生徒数(30 日以上欠席)</p> <p>※ 26・27・28 年度の状況 左記表のとおり (28 年度は 1 月末現在)</p> <p>(2) 学校と保護者の関係づくりへの支援 相談件数 20 件</p> <p>(3) 各種調査</p> <p>ア 不登校児童生徒に対する援助指導状況の調査(毎月)</p> <p>イ 不登校を除く長期欠席児童生徒の状況調査(毎月)</p> <p>ウ 配慮を要する幼児の状況調査(年 3 回)</p> <p>エ 学級における児童生徒の状況調査(年 6 回)</p> <p>オ いじめの実態調査(年 6 回)</p> <p>カ 保健室等登校に係る児童生徒の調査(年 6 回)</p>
区分	年度	不登校	疾病等	合計																													
小学校	26	61	117	178																													
	27	66	112	178																													
	28	84	61	145																													
中学校	26	289	60	349																													
	27	278	56	334																													
	28	262	30	292																													

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
	カ 保健室等登校に係る児童生徒の調査 (年 6 回) キ 携帯電話に係る指導に関する調査 (年 1 回)	キ 携帯電話に係る指導に関する調査 (年 1 回)

(4) 支援相談に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																																																
<p>1 教育相談の実施 児童生徒の教育上の諸問題及び教職員の悩みについて教育相談を行い、解決を図る。</p> <p>平成29年度予算額 31,140千円 平成28年度予算額 29,696千円</p>	<p>(1) 来所相談</p> <p>ア 相談内容 不登校, 集団不適応, 友人関係, 進路の問題, 行動特性の問題, 家族の問題, 性の問題など教育上の諸問題 ※ 専門医による面接相談 (6月, 10月, 2月 年間3回)</p> <p>イ 相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後8時 土曜日 午前9時～午後5時 (日, 祝日, 年末年始を除く)</p> <p>(2) 電話相談</p> <p>ア 相談内容 不登校, 集団不適応, 友人関係, 進路の問題, 行動特性の問題, 家族の問題, 性の問題など教育上の諸問題</p> <p>イ 相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後8時 土曜日 午前9時～午後5時 (日, 祝日, 年末年始を除く)</p> <p>(3) 学校訪問相談 学校支援訪問(定期訪問)に同行, その他, 必要に応じて随時訪問</p> <p>ア 相談内容 不登校や集団不適応などの児童生徒をもつ学級担任等を支援するための学校訪問(支援の手立ての助言, 情報交換)</p> <p>イ 「うめの香ひろば」通級児童生徒を支援するための学校訪問</p> <p>(4) 家庭訪問相談員による相談</p> <p>ア 不登校で引きこもり気味の児童生徒を支援するための家庭訪問による相談</p>	<p>(1) 来所相談</p> <p>ア 児童生徒・保護者等 ・実人数 287人 (H27 275人) ・延人数 3,106人 (H27 3,373人)</p> <p>イ 教職員 19件 (H27 44件) ・小学校8件, 中学校11件</p> <p>ウ 専門医による面接相談 3回分 (H27 3回) ・児童生徒 6人 (H27 3人) ・保護者 7人 (H27 13人) ・教師・相談員 4人 (H27 1人)</p> <p>(2) 電話相談</p> <p>ア 相談件数 1,164件 (H27 1,262件)</p> <table border="1" data-bbox="970 801 1449 1025"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>相談件数</th> <th>区分</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不登校</td> <td>926 (988)</td> <td>養護の室</td> <td>7 (5)</td> </tr> <tr> <td>いじめ</td> <td>0 (6)</td> <td>こぼれこぼ</td> <td>18 (69)</td> </tr> <tr> <td>非行</td> <td>0 (0)</td> <td>部活動</td> <td>183 (159)</td> </tr> <tr> <td>集団不適</td> <td>30 (35)</td> <td>計</td> <td>1,164 (1,262)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) 書きは27年度の相談件数</p> <p>(3) 学校訪問相談 ※ 学校支援訪問に包含している</p> <p>(4) 家庭訪問相談員による相談</p> <p>ア 訪問回数 中学生5人に66回 (H27 小学生3人, 中学生2人に120回)</p> <p>イ 週1回, 不登校児童生徒の家庭を訪問し, 話し相手や相談手を務めている。</p> <p>(5) 適応指導教室「うめの香ひろば」における援助・指導</p> <p>ア 通級生 小学生1人, 中学生8人 (H27 小学生1人, 中学生10人)</p> <table border="1" data-bbox="970 1563 1449 1841"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>学年</th> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小学生</td> <td>6年生</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1年生</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学生</td> <td>2年生</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 開設日数 123日</p>	区分	相談件数	区分	相談件数	不登校	926 (988)	養護の室	7 (5)	いじめ	0 (6)	こぼれこぼ	18 (69)	非行	0 (0)	部活動	183 (159)	集団不適	30 (35)	計	1,164 (1,262)	区分	学年	男子	女子	合計	小学生	6年生	0	1	1	1年生	0	1	1	中学生	2年生	1	3	4	3年生	0	3	3	合 計		1	8	9
区分	相談件数	区分	相談件数																																															
不登校	926 (988)	養護の室	7 (5)																																															
いじめ	0 (6)	こぼれこぼ	18 (69)																																															
非行	0 (0)	部活動	183 (159)																																															
集団不適	30 (35)	計	1,164 (1,262)																																															
区分	学年	男子	女子	合計																																														
小学生	6年生	0	1	1																																														
	1年生	0	1	1																																														
中学生	2年生	1	3	4																																														
	3年生	0	3	3																																														
合 計		1	8	9																																														

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																				
	<p>イ 相談時間 水曜日 午前10時～午後4時</p> <p>(5) 適応指導教室「うめの香ひろば」 における援助・指導</p> <p>ア 内容 不登校児童生徒の学校復帰への支援, 自立へ向けた支援</p> <p>イ 時間 火曜日～木曜日 午前9時～午後3時30分 金曜日 午前9時～午後1時</p> <p>(6) 小中学校における相談体制の充実</p> <p>ア スクールカウンセラー ・中学校4校での単独校方式 ・中学校8校での拠点校方式 ・対象校 中学校4校, 小学校4校 ・年間257時間(週1回7時間 又は週2回各4時間)</p> <p>イ 心の教室相談員の配置 ・全中学校16校</p> <p>ウ 不登校解消モデル事業 ・不登校解消支援教員の配置 第一中, 双葉台中 ・スクールライフサポーターの配置 双葉台小</p>	<p>ウ 学校復帰状況 ・毎日, 教室で授業を受ける 0人 ・毎日登校し, 教室に入れる日もある0人 ・毎日, 相談室に登校する 0人 ・曜日を決め, 教室や相談室に登校する 2人 ・不定期に登校する 6人 ・全く登校できない 1人 計 9人</p> <p>エ 学習への抵抗を軽減するための「学習タイム」, 人間関係づくりや自主性を育てるため小集団での「話し合い・集団活動の時間」を設定し, 学校復帰・自立への意欲を高めるかかわりに努めている。</p> <p>(6) 小中学校における相談体制の充実</p> <p>ア スクールカウンセラー配置校相談状況 ・単独校 中学校4校 第三中, 緑岡中, 第四中, 見川中 ・拠点校 中学校8校 第一中, 第二中, 赤塚中, 第五中, 双葉台中, 笠原中, 千波中, 内原中 ・対象校 中学校4校, 小学校4校 飯富中, 石川中, 常澄中, 国田義務教育 緑岡小, 見川小, 千波小, 笠原小 ・年間257時間(週1回7時間 又は週2回各4時間)</p> <p>イ 「心の教室相談員」配置校相談状況 ・中学校16校 ・年間280時間 ・相談実績 相談実人数 564人 (H27 654人) 延人数 2,263人 (H27 2,572人) 学級訪問回数 865回 (H27 1,165回)</p> <table border="1" data-bbox="970 1503 1442 1704"> <thead> <tr> <th>相談の内容</th> <th>件数</th> <th>相談の内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雑談・遊び</td> <td>1,863</td> <td>教員関係</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>いじめ</td> <td>18</td> <td>家族関係</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>不登校</td> <td>182</td> <td>その他</td> <td>329</td> </tr> <tr> <td>友人関係</td> <td>206</td> <td>計</td> <td>2,823</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 不登校解消モデル事業 ・不登校解消支援教員 中学校2校に配置 第一中, 双葉台中 ・スクールライフサポーター 小学校1校に配置 双葉台小</p>	相談の内容	件数	相談の内容	件数	雑談・遊び	1,863	教員関係	15	いじめ	18	家族関係	210	不登校	182	その他	329	友人関係	206	計	2,823
相談の内容	件数	相談の内容	件数																			
雑談・遊び	1,863	教員関係	15																			
いじめ	18	家族関係	210																			
不登校	182	その他	329																			
友人関係	206	計	2,823																			



区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																																																	
<p>2 教育相談研修の充実 児童生徒一人一人にきめ細かな対応ができるよう教育相談の研修を行う。</p>	<p>(1) 指導主事による学校(要請)訪問 ア 事例検討会 見立てと援助方針, 支援体制等 イ 理論・実技研修会 教育相談の進め方や技法の研修等 (2) 不登校対策研修会 (3) 不登校児童生徒の保護者のための研修を行うとともに, 交流の場を提供する。 「わが子とあゆむ親の会」の開催(年間2回)</p>	<p>(1) 指導主事による学校(要請)訪問 ※ 要請訪問に包含している(P18) (2) 不登校対策研修会 59人 (3) 教育相談についての保護者への啓発 不登校児童生徒の保護者を対象にした研修会「わが子とあゆむ親の会」の開催 3月11日開催予定</p>																																																	
<p>3 特別支援教育の充実 発達障害等を含む障害のある幼児児童生徒が, その障害の状態や発達段階等に応じ, 適切な教育が受けられるよう, 幼児期からの就学相談の充実に努めるとともに, 教育環境の整備と指導の充実を図る。 平成29年度予算額 就学指導関係 6,588千円 特別支援関係 75,938千円 平成28年度予算額 就学指導関係 11,941千円 特別支援関係 75,264千円</p>	<p>(1) 就学相談体制の充実 ア 保護者の意見等を聴取するとともに, 関係機関と連携を図りながら, 適正な就学や支援について助言を行う。 イ 発達障害に係る早期支援体制連絡会議の開催(年3回) ウ 幼保小連携会議の開催(各小学校区毎) エ 幼稚園・保育所(園)への巡回訪問 発達等に何らかの心配がある幼児の早期支援体制の充実を図るため, 各幼稚園・保育所等を巡回する指導員を配置し, 幼児の実態を把握し, 障害の状況等に応じた適切な指導, 必要な支援が受けられるようにする。 (2) 教育的支援に関する指導・助言 特別支援教育計画訪問(集合指導, 新設・増設校訪問, 通級指導教室訪問)・随時訪問の機会等を通して, 配慮を必要とする幼児児童生徒に対する適切な支援の在り方等について指導・助言を行う。</p>	<p>(1) 就学相談体制の充実 ア 就学相談等の件数</p> <table border="1" data-bbox="1045 896 1433 1169"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児</td> <td>38人</td> <td>38回</td> </tr> <tr> <td>新学齢児</td> <td>220人</td> <td>476回</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>50人</td> <td>74回</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>5人</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>82人</td> <td>83回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>395人</td> <td>676回</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 関係各課による連絡会議の開催(年3回) ウ 幼保小連携会議の開催(各小学校区毎) エ 幼稚園・保育所(園)への巡回訪問</p> <table border="1" data-bbox="1013 1339 1444 1612"> <thead> <tr> <th></th> <th>訪問回数</th> <th>対象人数</th> <th>訪問回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水戸市立幼稚園</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>水戸市立保育所</td> <td>6</td> <td>47</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>私立幼稚園</td> <td>6</td> <td>36</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>民間保育園</td> <td>14</td> <td>69</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>認可外保育園</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30</td> <td>161</td> <td>131</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 教育的支援に関する指導・助言 ア 特別支援教育計画訪問(集合指導, 新設校訪問, 通級指導教室訪問)・随時訪問の機会等を通して, 配慮を必要とする幼児児童生徒に対する適切な支援の在り方等について指導・助言を行った。 集合指導 会場校2校 新設校訪問3校</p>	区分	人数	回数	幼児	38人	38回	新学齢児	220人	476回	小学生	50人	74回	中学生	5人	5回	その他	82人	83回	計	395人	676回		訪問回数	対象人数	訪問回数	水戸市立幼稚園	3	8	11	水戸市立保育所	6	47	27	私立幼稚園	6	36	32	民間保育園	14	69	59	認可外保育園	1	1	2	計	30	161	131
区分	人数	回数																																																	
幼児	38人	38回																																																	
新学齢児	220人	476回																																																	
小学生	50人	74回																																																	
中学生	5人	5回																																																	
その他	82人	83回																																																	
計	395人	676回																																																	
	訪問回数	対象人数	訪問回数																																																
水戸市立幼稚園	3	8	11																																																
水戸市立保育所	6	47	27																																																
私立幼稚園	6	36	32																																																
民間保育園	14	69	59																																																
認可外保育園	1	1	2																																																
計	30	161	131																																																

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
	<p>(3) 校内支援体制の充実</p> <p>ア 特別支援教育コーディネーターの複数指名を勧める</p> <p>イ 特別支援教育コーディネーターを対象にした研修会の開催</p> <p>ウ 学校課題研修の開催</p> <p>エ 交流及び共同学習の推進</p> <p>オ 特別支援学校による助言及び援助の要請</p> <p>カ 特別支援学級等の新設・増設</p> <p>(4) 特別支援教育支援員の配置</p> <p>ア 配置検討会の開催</p> <p>イ 配置説明会の開催</p> <p>ウ 支援員研修会の開催</p> <p>エ 随時訪問の実施</p> <p>(5) 幼児のこたば・こころの教室での指導の充実</p> <p>(6) 水戸市教育支援委員会の運営</p> <p>ア 定例委員会の開催(年 5 回)</p> <p>イ 専門部会の開催(年 5 回)</p> <p>ウ 調査員会議の開催(年 1 回)</p> <p>エ 就学相談会の開催(年 10 回)</p>	<p>(3) 校内支援体制の充実</p> <p>ア 特別支援教育コーディネーターの指名 小学校34人, 中学校16人, 幼稚園19人 計69人</p> <p>イ 研修の開催(2回) 幼・小・中学校 特別支援コーディネーター 125人 特別支援教育支援員 232人</p> <p>ウ 交流及び共同学習の推進 居住地校交流 23校 32人</p> <p>エ 特別支援学校による幼稚園・保育所(園)小中学校への助言及び援助(センター的機能)の要請</p> <p>オ 特別支援学級等の設置状況 知的障害特別支援学級 39校46学級 自閉症・情緒障害特別支援学級 44校52学級 難聴特別支援学級 1校1学級 言語障害通級指導教室2校5教室 情緒障害通級指導教室2校2教室</p> <p>(4) 特別支援教育支援員の配置</p> <p>ア 幼稚園 8園15人の幼児, 小学校31校83人の児童及び中学校4校13人の生徒に特別支援教育支援員を配置した。(週配置時間総数1,710時間)</p> <p>イ 特別支援教育支援員配置説明会(4/4開催)</p> <p>ウ 8/26及び1/5の2回開催</p> <p>(5) 幼児のこたば・こころの教室での指導の充実</p> <p>ア 通級実績 ・ひまわり学級(浜田幼) 通級92人 ・すぎの子学級(常磐幼) 通級93人 ・たんぼぼ学級(緑岡幼) 通級88人</p> <p>(6) 水戸市教育支援委員会の運営</p> <p>ア 定例委員会の開催 6月, 8月, 11月, 12月, 2月</p> <p>イ 専門部会の開催 6月, 8月, 11月, 12月, 1月</p> <p>ウ 調査員会議の開催 5月</p> <p>エ 就学相談会の開催 7月, 8月, 10月, 11月, 12月, 1月</p>

(5) 教育課題に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>1 情報教育及び広報活動の推進</p> <p>コンピュータをはじめとする教育機器、情報通信ネットワークの有効活用を図るとともに、円滑な学校運営、児童生徒の安全確保などを目的に、保護者や一般市民への情報提供に努める。</p> <p>平成 29 年度予算額 13,534 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 12,986 千円</p>	<p>(1) 情報教育に関する研究、研修</p> <p>ア 学校間ネットワーク「まごころネット」、校務支援システムの活用</p> <p>イ 情報モラル向上のための研修</p> <p>ウ Web ページ上への発信</p> <p>エ タブレット PC、電子黒板等 ICT 機器を活用した授業に関する研究</p> <p>(2) 学校からの情報発信と総合教育研究所からの情報発信</p> <p>(3) 学校教育情報システムの維持・管理</p> <p>学校で利用する校務用コンピュータ、ネットワークシステムや、各種ソフトウェア等のトラブルに対処できるように、サポート体制の整備に努める。</p> <p>(4) 教育情報の整備と管理</p> <p>ア 映像教材の整備、提供</p> <p>イ 今後の映像教材についての検討</p> <p>(5) 広報紙の編集、発行と教育会広報事業部との連携</p> <p>ア 「総研だより吐玉」第 37・38 号の発刊</p> <p>イ 市教育会広報事業部への情報提供と編集に関する助言</p> <p>(6) 教育用コンピュータの更新（タブレットの導入）</p>	<p>(1) 情報教育に関する研究、研修</p> <p>ア 「まごころネットに関するガイドライン」、及び「水戸市学校情報セキュリティポリシー」をもとに、適正な管理と運用を行っている。</p> <p>イ 小・中若手教職員対象に、授業に役立つ ICT 活用コースにおいて、グループによる相互研修を実施している。</p> <p>ウ Web ページ更新のため、必要に応じ ICT 支援員を学校に派遣している。</p> <p>(2) 学校からの情報発信と総合教育研究所からの情報発信</p> <p>ア 各校でホームページのアップロードが定着し、アクセス数が増加している。</p> <p>イ 安全対策情報として不審者に関する情報を保護者や一般市民向けに発信している。</p> <p>(3) 教育情報機器専門員の活用</p> <p>学校対応回数 年間 424 回</p> <p>(4) 教育情報の整備と管理</p> <p>ア 貸出状況、既存の整備状況等をもとに各教科の映像教材を整備している。</p> <p>イ 整備状況 映像教材 0 本、教育図書 30 冊</p> <p>ウ 利用状況 映像教材の貸出 6 本 教育図書の貸出 39 冊</p> <p>(5) 広報紙の編集、発行と教育会広報事業部との連携</p> <p>「総研だより吐玉」第 35・36 号発刊</p>
<p>2 情報プラザ等での展示事業</p> <p>児童生徒の日頃の学習活動の成果を公開展示し、それらを参考にすることによって、児童生徒の学習意欲や教師の学習指導方法の改善や意識向上等の啓発を図る。</p>	<p>(1) 小中学校児童生徒ノート展</p> <p>ア 時期 平成 29 年 11 月</p> <p>イ 会場 総合教育研究所情報プラザ</p> <p>(2) 水戸・高松親善都市児童生徒美術展覧会</p> <p>水戸・高松親善都市の交歓事業の一つとして、両市小中学校児童生徒の絵画作品を交換展示し、作品を通して両市民の親睦交流を図ることを目的として実施する。</p>	<p>(1) 小中学校児童生徒ノート展</p> <p>ア 時期 平成 28 年 11 月 4 日(金)～12 日(土)</p> <p>イ 会場 総合教育研究所情報プラザ</p> <p>ウ 展示数 277 点</p> <p>(2) 水戸・高松親善都市児童生徒美術展覧会</p> <p>ア 時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市 平成 29 年 2 月 2 日(木)～5 日(日)</li> <li>・高松市 平成 29 年 1 月 7 日(土)～11 日(水)</li> </ul>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>平成 29 年度予算額 45 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 46 千円</p>	<p>ア 時 期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市 未定</li> <li>・高松市 未定</li> </ul> <p>イ 会 場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市 水戸芸術館エントランスホール</li> <li>・高松市 高松市美術館</li> </ul> <p>ウ 展示数</p> <p>両市とも各 50 点</p>	<p>イ 会 場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市 水戸芸術館エントランスホール</li> <li>・高松市 高松市美術館</li> </ul> <p>ウ 展示数 両市とも各 50 点</p>
<p>3 日本語指導の実施</p> <p>日本語指導を必要とする帰国・外国人児童生徒に対する支援事業</p> <p>平成 29 年度予算額 2,399 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 2,212 千円</p>	<p>(1) 日本語指導の実施</p> <p>市の非常勤講師として 2 人の日本語指導員を採用し、日本語指導ボランティアと連携しながら、日本語指導を各学校で行う。各学校では、日本語指導担当を設け、指導及び運営を行う。</p>	<p>(1) 日本語指導の実施</p> <p>市の非常勤講師として 2 人の日本語指導員を採用し、日本語指導ボランティアと連携しながら、日本語指導を各小学校で行った。各学校では、日本語指導担当を設け、指導及び運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象校及び児童生徒数 新荘小 1 人, 城東小 4 人, 常磐小 1 人</li> <li>緑岡小 1 人, 寿小 1 人, 渡里小 1 人, 石川小 1 人, 河和田小 1 人, 梅が丘小 4 人, 第一中 1 人, 第三中 1 人, 見川中 1 人</li> </ul>
<p>4 主権者教育の推進</p> <p>主体的に社会に参画し、自立して社会生活を営むために必要な力を育成する。</p> <p>平成 29 年度予算額 300 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 400 千円</p>	<p>(1) 中学生議会の実施</p> <p>ア 期 日 平成 29 年 9 月～12 月</p> <p>イ 開催校・会場 中学校 8 校 各校体育館等</p> <p>ウ 内 容 生徒が議員役となり、市の執行部に、身近な生活から考える暮らしや政治に関する提案と質問を行う。</p>	<p>(1) 中学生議会の実施</p> <p>ア 期 日 平成 28 年 10 月 27 日 (木)</p> <p>イ 開催校・会場 内原中学校体育館</p> <p>ウ 内 容 生徒が議員役となり、市の執行部に、身近な生活から考える暮らしや政治に関する提案と質問を行った。</p>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)																																			
<p>5 移動天文車活用事業</p> <p>移動天文車を活用した天体観察会を通して、児童生徒の豊かな心の育成と地域の人々との交流に資する。</p> <p>平成 28 年度予算額 4,655 千円</p>	<p>※ 生涯学習課少年自然の家に移管</p>	<p>(1) 活動実績</p> <p>ア 活用状況</p> <table border="1" data-bbox="951 300 1445 591"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">利用回数</th> <th rowspan="2">利用人数</th> <th colspan="2">利用内訳 (人)</th> </tr> <tr> <th>幼児・児童・生徒</th> <th>大人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係</td> <td>10 (9)</td> <td>1,072 (1,021)</td> <td>594 (553)</td> <td>478 (468)</td> </tr> <tr> <td>市民センター関係</td> <td>2 (3)</td> <td>278 (300)</td> <td>197 (200)</td> <td>81 (100)</td> </tr> <tr> <td>総研関係</td> <td>14 (16)</td> <td>272 (315)</td> <td>104 (123)</td> <td>168 (192)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2 (6)</td> <td>310 (356)</td> <td>230 (240)</td> <td>80 (116)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>28 (34)</td> <td>1,932 (1,992)</td> <td>1,125 (1,116)</td> <td>807 (876)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) 書きは 27 年度の実績</p>				区 分	利用回数	利用人数	利用内訳 (人)		幼児・児童・生徒	大人	学校関係	10 (9)	1,072 (1,021)	594 (553)	478 (468)	市民センター関係	2 (3)	278 (300)	197 (200)	81 (100)	総研関係	14 (16)	272 (315)	104 (123)	168 (192)	その他	2 (6)	310 (356)	230 (240)	80 (116)	合 計	28 (34)	1,932 (1,992)	1,125 (1,116)	807 (876)
区 分	利用回数	利用人数	利用内訳 (人)																																		
			幼児・児童・生徒	大人																																	
学校関係	10 (9)	1,072 (1,021)	594 (553)	478 (468)																																	
市民センター関係	2 (3)	278 (300)	197 (200)	81 (100)																																	
総研関係	14 (16)	272 (315)	104 (123)	168 (192)																																	
その他	2 (6)	310 (356)	230 (240)	80 (116)																																	
合 計	28 (34)	1,932 (1,992)	1,125 (1,116)	807 (876)																																	

(6) 放課後児童対策に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>1 放課後児童健全育成事業</p> <p>昼間、保護者が労働等で家庭にいない児童に、放課後の安定した遊びと生活の場を与え、利用児童の健全育成及び子育て支援の充実を図る。</p> <p>平成 29 年度予算額 開放学級関係 418,683 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 373,050 千円</p>	<p>(1) 学校施設を利用した開放学級の運営</p> <p>ア 開設数 33 小学校 56 学級</p> <p>イ 開設日 月曜日～土曜日</p> <p>※ 祝日並びに 8 月 13 日から 16 日まで及び 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までを除く。</p> <p>ウ 開設時間 学期中 放課後～午後 6 時 長期休業日及び土曜日 午前 8 時～午後 6 時 モデル校で平日の開設時間延長を実施 (三の丸・常磐・緑岡・寿・上大野・柳河・梅が丘・双葉台・笠原・吉沢・下大野・稲荷第二・内原・国田) 学期中 放課後～午後 6 時 30 分 長期休業日 午前 8 時～午後 6 時 30 分</p> <p>エ 運営体制 1 学級当たり支援員 原則 2 人 ※ 利用児童数により 2 人～4 人の学級がある。</p> <p>オ 内容 児童の健全な育成及び安全確保を図るため、各学級に支援員を配置し、余裕教室等の室内や校庭において、児童が安心して生活できるようにする。</p> <p>カ 対象児童 小学生</p>	<p>(1) 学校施設を利用した開放学級の運営</p> <p>ア 開設数 33 小学校, 53 学級</p> <p>イ 利用状況 別紙 (P30)</p> <p>ウ モデル地区での開設時間延長 (三の丸・常磐・緑岡・寿・上大野・柳河・梅が丘・双葉台・笠原・吉沢・下大野・稲荷第二・国田) 利用状況 別紙 (P31)</p> <p>(2) 施設整備 笠原小学校開放学級棟建設 内原小学校開放学級棟建設 堀原小学校エアコン設置工事</p> <p>&lt;成果と課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用室で実施していない学級の専用室確保に努めるとともに、エアコン設置など環境整備を進める。さらに、支援員には、運営面で必要な知識を身に付けられるよう研修内容の充実を図る。</li> <li>・平成 24 年度からモデル地区において、平日の開設時間延長を実施している。</li> <li>・平成 25 年度から、4 年生の長期休業期間中の受入れを実施。</li> <li>・平成 27 年度からの水戸市放課後子ども総合プランに基づき、対象を 6 年生までに拡大し、平成 31 年度までの計画期間内に希望者が全員利用できる環境を整えるため、支援員及び実施場所の計画的な確保を図る。</li> <li>・平成 28 年度から、全校において 4 年生までの通月受入れを実施。</li> </ul>

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>2 放課後子ども教室 推進事業</p> <p>放課後等の子ども たちの安全で健やか な居場所を確保し、 勉強やスポーツ・文 化活動、地域との交 流活動等の取組みを 推進する。</p> <p>平成 29 年度予算額 12,846 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 10,500 千円</p>	<p>(2) 施設整備</p> <p>緑岡小学校開放学級棟建設 吉沢小学校開放学級棟建設 稲荷第二小学校開放学級棟 掃出窓設置工事</p> <p>(1) 放課後子ども教室の実施</p> <p>ア 事業の内容</p> <p>全小学校（原則として小学校 施設内）において、小学校 1 年 生から 6 年生を対象に、勉強、 スポーツ、文化活動、地域住民 との交流活動等の取組みを行 う。</p> <p>イ 対象児童</p> <p>小学 1～6 年生</p> <p>ウ 実施箇所数</p> <p>36 箇所</p> <p>※ 全小学校 33 校及び地域 団体 1 箇所、NPO 法人 2 箇 所</p>	<p>(1) 放課後子ども教室の実施</p> <p>ア 事業の内容</p> <p>全小学校（原則として小学校施設 内）において、小学 1 年生から 6 年 生を対象に、勉強、スポーツ、文化 活動、地域住民との交流活動等の取 組みを行う。</p> <p>イ 対象児童</p> <p>小学 1～6 年生</p> <p>ウ 実施箇所数</p> <p>36 箇所</p> <p>※ 全小学校 33 校及び地域団体 1 箇所、NPO 法人 2 箇所</p>

平成28年度開放学級入級者数一覧

(平成29年1月末現在)

No.	開放学級名	設置年月日	開放施設等	面積(m <sup>2</sup> )	定員	入級者の推移																				
						4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		
						定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	定員内	定員外	
1	三の丸小学校開放学級すくすくクラブ	平成26年5月9日	専用施設	67.2	40	43	8	40	8	40	8	49	8	50	8	40	8	41	8	42	8	45	8	48	8	
2	三の丸小学校開放学級にこにこクラブ	平成25年4月1日	専用施設	67.2	40	47	2	36	2	36	2	49	3	48	3	34	3	34	3	34	3	45	3	40	3	
3	五軒小学校開放学級	昭和51年5月2日	体育館2階ミーティングルーム	55.2	35	70	4	42	4	42	4	76	4	74	2	39	5	38	5	39	5	75	4	60	4	
4	新浜小学校開放学級	昭和52年7月11日	1階多目的室	67.2	40	24	1	18	2	21	0	26	2	28	1	19	1	17	1	17	1	18	1	17	1	
5	城東小学校開放学級すくすくクラブ	昭和52年10月3日	1階多目的室	62.5	40	27	3	18	2	17	2	30	2	29	2	16	2	16	2	16	2	26	2	24	1	
6	城東小学校開放学級にこにこクラブ	平成18年4月1日	1階多目的室	62.5	40	20	2	20	2	20	3	25	3	27	3	21	3	21	3	20	3	24	4	23	3	
7	高田小学校開放学級すくすくクラブ	昭和51年5月11日	1階多目的室	65.6	40	56	8	40	4	39	4	59	8	60	8	36	4	37	4	37	4	48	5	50	5	
8	高田小学校開放学級にこにこクラブ	平成18年4月1日	1階多目的室	65.6	40	15	5	13	5	13	5	19	5	19	5	14	5	14	5	14	5	13	6	15	6	
9	城東小学校開放学級すくすくクラブ	昭和55年4月1日	専用施設	65.7	40	64	8	44	5	45	5	25	3	25	3	20	3	20	3	20	3	24	3	26	3	
10	城東小学校開放学級にこにこクラブ	平成23年5月17日	専用施設	65.7	40	/	/	/	/	/	/	48	5	49	5	25	2	25	3	27	4	49	5	44	5	
11	緑岡小学校開放学級すくすくクラブ	昭和53年9月1日	専用施設	60.0	40	46	6	30	4	28	6	49	5	49	3	28	3	28	3	28	3	35	4	36	3	
12	緑岡小学校開放学級にこにこクラブ	平成17年4月1日	専用施設	60.0	40	43	6	29	7	29	6	46	6	44	6	26	8	26	8	23	10	35	9	35	9	
13	緑岡小学校開放学級わくわくクラブ	平成13年4月1日	体育館ロビー	39.6	30	43	6	28	6	29	5	42	8	42	7	27	6	27	6	27	6	40	6	40	6	
14	緑岡小学校開放学級きらきらクラブ	平成23年4月1日	1階園工室	118.7	40	52	7	47	8	47	7	58	5	55	8	47	7	47	6	44	9	44	9	45	8	
15	秀小学校開放学級すくすくクラブ	昭和54年7月2日	専用施設	65.7	40	47	7	27	7	26	8	48	8	49	6	27	6	28	5	27	6	34	5	35	4	
16	秀小学校開放学級にこにこクラブ	平成16年4月1日	専用施設	65.7	40	41	3	33	3	35	2	45	2	45	1	35	1	35	1	35	1	36	1	36	1	
17	上大野小学校開放学級	平成19年4月1日	旧幼稚園保育室	64.0	40	20	0	16	0	16	0	23	0	25	0	16	0	16	0	16	0	20	0	20	0	
18	都賀小学校開放学級	平成17年4月1日	1階生活科室	63.8	40	14	4	12	4	13	5	20	6	21	6	12	5	12	6	12	6	12	7	12	7	
19	渡里小学校開放学級すくすくクラブ	昭和52年5月31日	1階多目的室	94.6	40	61	4	57	4	57	4	61	4	59	4	55	4	54	4	53	5	55	6	55	4	
20	渡里小学校開放学級にこにこクラブ	平成18年4月1日	1階多目的室	63.7	40	45	1	25	1	25	1	48	1	44	1	24	1	24	1	24	1	38	1	36	1	
21	吉田小学校開放学級すくすくクラブ	昭和53年5月1日	1階多目的室	94.5	40	41	6	30	6	30	6	44	6	47	4	34	6	34	6	36	4	48	4	44	4	
22	吉田小学校開放学級にこにこクラブ	平成19年3月25日	1階多目的室	125.6	40	58	8	37	5	37	4	57	8	57	7	32	4	32	3	32	3	48	3	43	3	
23	酒門小学校開放学級すくすくクラブ	平成10年4月8日	1階生活科室	126.5	40	53	8	49	8	47	8	51	7	49	7	47	7	47	7	47	6	60	6	60	6	
24	酒門小学校開放学級にこにこクラブ	平成21年4月1日	1階園工室	133.4	40	34	7	19	5	19	5	33	8	34	7	18	6	18	6	16	6	30	6	27	7	
25	石川小学校開放学級すくすくクラブ	平成3年9月9日	1階多目的室	60.0	40	35	9	33	10	34	10	41	10	39	9	32	11	31	11	31	11	32	11	31	10	
26	石川小学校開放学級にこにこクラブ	平成21年4月1日	1階園工室(兼用)	127.2	40	21	5	13	2	13	2	24	4	24	4	13	2	13	2	12	2	19	2	18	2	
27	飯倉小学校開放学級	平成19年4月1日	1階多目的室	63.3	40	35	7	28	6	29	6	35	9	28	11	25	7	26	7	26	7	29	6	28	6	
28	岡田小学校開放学級	平成18年4月1日	専用施設	114.5	40	38	3	31	3	28	3	40	3	45	2	29	3	29	3	29	3	39	3	38	3	
29	河和田小学校開放学級	昭和53年5月10日	1階多目的室	63.0	40	56	2	44	1	43	1	62	1	63	1	45	1	41	2	38	2	49	2	47	3	
30	上中妻小学校開放学級	平成12年4月7日	1階多目的室	62.1	40	45	5	31	3	30	3	50	6	47	6	30	3	30	3	29	6	40	6	37	5	
31	夏川小学校開放学級	平成5年4月12日	仮設校舎園工室	122.9	40	71	12	50	10	50	9	71	10	73	10	47	9	47	8	47	8	58	7	57	7	
32	千波小学校開放学級すくすくクラブ	平成7年5月22日	1階多目的室	62.9	40	40	6	26	3	27	3	44	5	46	5	28	2	30	2	30	2	41	4	42	1	
33	千波小学校開放学級にこにこクラブ	平成19年4月1日	1階多目的室	62.9	40	53	6	37	5	37	5	54	6	53	6	38	5	40	4	39	4	48	6	47	5	
34	横谷小学校開放学級すくすくクラブ	平成2年4月15日	専用施設	66.9	40	31	16	25	16	28	15	35	17	33	17	26	14	25	15	24	15	29	16	28	16	
35	横谷小学校開放学級にこにこクラブ	平成19年4月1日	専用施設	66.9	40	71	10	58	10	56	9	73	9	71	9	54	9	52	9	52	8	61	8	55	6	
36	双葉合小学校開放学級なかよしクラブ	昭和56年4月1日	専用施設(旧幼稚園)	64.0	40	30	11	31	10	31	9	33	10	32	10	31	9	32	10	31	10	32	10	32	10	
37	双葉合小学校開放学級なかよしクラブ	平成5年5月6日	専用施設(旧幼稚園)	64.0	40	34	5	33	5	33	5	33	6	32	6	32	7	32	7	31	7	30	7	31	6	
38	双葉合小学校開放学級あまがきクラブ	平成24年4月1日	専用施設(旧幼稚園)	64.0	40	60	17	30	0	30	0	60	2	59	2	30	0	30	0	28	0	52	0	51	0	
39	笠原小学校開放学級すくすくクラブ	平成7年4月12日	専用施設	67.2	40	74	2	61	17	61	15	74	15	73	15	61	14	59	16	56	17	69	15	65	15	
40	笠原小学校開放学級にこにこクラブ	平成19年4月1日	専用施設	67.2	40	48	8	31	4	30	4	48	7	49	7	28	6	28	6	28	6	41	6	33	6	
41	赤塚小学校開放学級	昭和57年7月1日	1階多目的室	62.1	40	27	10	26	7	25	8	36	11	36	11	27	9	29	7	27	9	33	8	29	5	
42	吉沢小学校開放学級希望クラブ	平成11年4月16日	専用施設	65.7	40	51	9	43	9	43	9	49	9	51	8	40	9	39	9	39	9	45	9	45	8	
43	吉沢小学校開放学級チャレンジクラブ	平成22年4月1日	専用施設	65.7	40	54	8	45	7	44	7	56	7	55	5	44	5	44	5	44	5	49	5	48	6	
44	豊原小学校開放学級	昭和20年7月1日	1階多目的室	63.8	40	44	10	35	7	36	6	47	9	50	9	33	10	34	9	33	9	43	9	41	9	
45	下大野小学校開放学級	平成19年4月1日	専用施設	111.9	40	11	0	9	0	9	0	11	0	12	0	10	0	9	0	9	0	11	0	10	0	
46	国府第一小学校開放学級	平成5年4月8日	体育館集業室	60.8	40	34	5	28	5	26	5	37	5	37	5	26	5	25	5	24	5	30	5	30	5	
47	国府第二小学校開放学級すくすくクラブ	平成3年4月21日	専用施設	67.2	40	37	10	32	10	31	10	41	11	40	11	33	11	34	10	34	11	41	10	40	10	
48	国府第二小学校開放学級にこにこクラブ	平成24年4月1日	専用施設	67.2	40	15	3	11	3	12	3	21	3	22	3	13	3	13	3	13	3	17	3	16	3	
49	大塚小学校開放学級	平成12年4月1日	1階多目的室	71.4	35	27	0	25	0	25	0	37	0	37	0	23	0	25	0	25	0	28	0	27	0	
50	鎌瀬小学校開放学級	平成11年4月6日	1階多目的室	62.6	40	35	4	33	4	33	5	36	4	34	4	33	4	32	4	32	3	35	3	33	4	
51	美里小学校開放学級	平成11年4月6日	1階多目的室	59.1	35	34	1	31	0	30	5	41	1	36	1	29	1	30	1	30	1	34	1	31	1	
52	内原小学校開放学級すくすくクラブ	平成10年4月8日	開放学級専用室	61.5	40	40	5	40	5	39	0	41	5	41	5	38	6	36	6	36	6	37	6	36	6	
53	内原小学校開放学級にこにこクラブ	平成18年4月1日	1階多目的室	62.9	40	31	3	15	3	15	4	32	6	32	6	17	3	16	3	16	3	31	3	28	3	
合 計						2,093	2,145	306	1,842	268	1,634	261	2,293	303	2,275	295	1,607	263	1,602	266	1,579	276	1,930	279	1,918	262



開放学級モデル校における利用人数関係資料

開放学級名	通常利用平均人数												午後6時以降の利用平均人数												割合											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	4~1月平均					
	31.3	31.4	31.9	32.3	28.3	30.6	29.9	28.7	28.1	27.2	6.7	6.0	7.0	7.1	6.1	7.0	7.2	6.6	7.0	6.3	21.0%	18.4%	21.2%	22.0%	22.0%	21.3%	22.7%	23.3%	22.5%	24.2%	22.6%	21.9%				
三の丸小学校開放学級(2学級)	27.6	28.6	28.4	27.8	25.9	27.0	26.1	26.6	25.2	24.0	5.8	2.9	2.3	2.7	2.1	2.1	2.5	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2	10.0%	8.2%	9.5%	8.1%	7.8%	9.6%	8.3%	8.2%	8.9%	10.0%				
縁岡小学校開放学級(4学級)	27.9	28.7	30.0	29.5	29.3	28.5	27.2	29.9	26.9	25.7	4.8	3.9	4.0	3.5	2.9	3.8	2.9	2.9	2.5	2.7	17.2%	13.6%	13.4%	11.7%	9.7%	12.9%	10.6%	9.6%	10.4%	11.8%						
上大野小学校開放学級	11.7	12.4	12.3	14.3	15.5	12.1	12.8	12.8	11.6	12.0	2.0	1.5	1.6	2.6	2.5	1.3	1.6	1.4	0.7	1.0	16.7%	12.3%	13.0%	17.9%	16.0%	10.4%	12.1%	10.9%	6.4%	8.3%	12.4%					
梅が丘小学校開放学級(2学級)	31.3	35.6	34.8	33.7	28.8	33.9	30.9	31.5	30.6	25.6	8.4	8.6	9.0	8.5	6.1	9.4	9.2	9.5	9.5	7.9	26.8%	24.0%	25.8%	25.2%	21.4%	27.7%	29.6%	31.0%	30.9%	27.2%						
双葉台小学校開放学級(3学級)	26.9	28.3	29.0	28.0	25.9	28.8	28.4	27.3	24.7	26.2	4.5	4.7	5.2	4.4	3.9	4.7	5.0	4.4	4.4	4.7	16.5%	16.5%	18.1%	15.8%	14.4%	16.1%	17.3%	17.1%	17.5%	16.5%						
笠原小学校開放学級(2学級)	43.0	42.9	41.8	42.1	35.6	41.7	39.8	39.3	37.2	36.7	10.0	9.8	10.1	9.7	7.8	9.7	9.4	8.2	8.8	8.4	23.3%	23.1%	24.4%	23.3%	22.1%	23.0%	23.5%	20.6%	22.9%	23.0%						
吉沢小学校開放学級(2学級)	36.2	39.5	38.0	36.1	31.5	37.7	36.7	34.6	34.8	34.2	7.7	7.7	8.0	8.0	6.3	8.8	8.2	7.4	8.3	7.0	21.2%	19.5%	21.0%	22.0%	19.9%	23.4%	22.3%	21.4%	20.4%	21.5%						
下大野小学校開放学級	7.5	7.4	7.6	7.4	6.8	8.4	7.6	7.5	7.5	6.7	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.6%	2.0%	0.7%	0.8%	0.7%						
稲荷第二小学校開放学級(2学級)	18.8	19.4	19.9	20.7	19.5	21.6	20.8	20.7	19.8	17.2	4.3	3.6	4.3	4.9	4.3	5.8	6.3	5.8	5.5	5.1	22.9%	17.9%	21.3%	23.5%	21.9%	26.7%	29.7%	27.7%	29.3%	24.8%						
国田義務教育学校開放学級	18.9	21.2	20.8	19.6	19.8	20.3	19.2	20.2	20.0	22.2	2.7	3.9	4.4	4.3	2.4	3.4	3.3	2.9	2.3	2.9	14.0%	18.4%	21.0%	22.0%	11.9%	16.7%	16.9%	14.1%	13.1%	15.9%						
水戸市全体																																				
16.9%																																				

(7) 青少年相談に関する事業

区 分	平成 29 年度事業計画	平成 28 年度実施状況 (H29. 1 月末)
<p>1 青少年相談</p> <p>来所相談, 電話相談により, 青少年の悩みごとの相談に応じ, 適切な助言, 援助に努める。</p> <p>平成 29 年度予算額 1,832 千円</p> <p>平成 28 年度予算額 1,625 千円</p>	<p>(1) 来所相談・電話相談</p> <p>ア 相談内容 窃盗, 恐喝, 暴行傷害等, 犯罪・触法, 不良交遊, 不純異性交遊, 家出外泊等のぐ犯, 家庭での親子関係, 保護不適等</p> <p>イ 相談時間 月曜日～金曜日 午前 9 時～午後 5 時</p>	<p>(1) 来所相談・電話相談</p> <p>・学校訪問による相談は, 学校支援訪問に統合し実施している。</p>

平成28年度水戸市総合教育研究所施設利用状況(1)

《研究室利用数》

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研究室2	20	195	11	93	10	129	20	355	10	179	16	121	13	94	13	110	5	37	15	129	133	1,442
研究室5・6	27	1,236	16	719	11	358	25	922	18	965	16	791	18	740	16	713	17	771	16	594	180	7,809
研究室7	17	375	16	325	9	183	17	343	15	292	13	164	14	223	14	309	13	211	19	344	147	2,769
視聴覚ホール	11	1,036	12	1,100	1	60	2	320	13	1,770	3	188	7	405	9	1,075	4	350	5	633	67	6,937
教材制作室	7	83	6	50	7	66	12	129	7	109	11	81	11	68	11	84	12	94	13	93	97	857
和室	5	27	6	42	0	0	1	5	3	18	4	35	2	11	1	5	6	39	4	22	32	204
合計	87	2,952	67	2,329	38	796	77	2,074	66	3,333	63	1,380	65	1,541	64	2,296	57	1,502	72	1,815	656	20,018

《平成28年度研究室利用の内訳》

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研究所主催事業	38	1,578	17	773	12	300	24	738	32	2,048	12	337	15	232	12	663	6	83	16	498	184	7,250
(比率)	43.7%	53.5%	25.4%	33.2%	31.6%	37.7%	31.2%	35.6%	48.5%	61.4%	19.0%	24.4%	23.1%	15.1%	18.8%	28.9%	10.5%	5.5%	22.2%	27.4%	100.0%	36.2%
他団体の利用	49	1,374	50	1,556	26	496	53	1,336	34	1,285	51	1,043	50	1,309	52	1,633	51	1,419	56	1,317		12,768
(比率)	56.3%	46.5%	74.6%	66.8%	68.4%	62.3%	68.8%	64.4%	51.5%	38.6%	81.0%	75.6%	76.9%	84.9%	81.3%	71.1%	89.5%	94.5%	77.8%	72.6%	0.0%	63.8%
合計	87	2,952	67	2,329	38	796	77	2,074	66	3,333	63	1,380	65	1,541	64	2,296	57	1,502	72	1,815	184	20,018

